
ホテル科 教養科目

ホスピタリティ基礎トレーニング

ホームルーム

ホームルーム2

コンピュータの基礎知識

SDGs理解講座

キャリアデザイン

現代社会と時事問題

ビジネスコミュニケーション

体育

就職指導

就職指導2

ホテル科 専門科目

接遇マナー1

宿泊サービス実務

料飲サービス実務

ホテル旅館概論

ホスピタリティ理解講座

ENGLISH FOR HOTEL / RESTAURANT WORK

GENERAL ENGLISH A

ホテル業界入門講座

教養実務

接遇マナー2

簿記

危機管理論

HOTEL ENGLISH

ホテルマーケティング

栄養学

BUSINESS ENGLISH 1 A

BUSINESS ENGLISH 2 A

オリエンタルフードサービス

食品衛生

料飲・宴会マネジメント論

宿泊マネジメント論

サービス介助論

ホテル科 実習科目

企業実習事前授業

企業実習（宿泊）

企業実習（料飲）

企業実習登校日授業

海外研修

ホテル科 選択科目

HOTEL CONVERSATION : ROOMS

HOTEL CONVERSATION : F&B

TOEIC BASICS A

TOEIC BASICS B

GENERAL ENGLISH B

GUEST FRIENDLY COMMUNICATION

SPEAK WITH CONFIDENCE

HOTEL HEALTH & SAFETY ENGLISH

CLEAR HABITS FOR STUDY&CAREER SUCCESS

UNDERSTANDING FOREIGN MANAGERS

TED MASTERCLASS

TRAVEL ENGLISH

SUCCESS AT WORK & HAPPINESS

ENGLISH STRUCTURE 1

ENGLISH STRUCTURE2

フランス語

イタリア語

韓国語1

韓国語2

中国語1

中国語2

手話1

手話2

料飲・宴会マネジメント論2

レストランサービス技能検定受験対策講座

レストランサービス技能検定受験対策講座(実技)

料飲サービス検定対策講座

ショーマンシップ

ワインコーディネーター／ソムリエ講座

総支配人論

ブライダル基礎

ホテルビジネス実務検定試験対策講座

ツーリズム商品計画論 1

SNSマーケティング1

SNSマーケティング2

ホスピタリティ心理1

ビジネスコミュニケーション2

Y M C Aとボランティア

リーダーシップ論

MOS対策講座

コンピュータの基礎知識 2

ITパスポート試験対策講座

日本語1

【科目名】ホスピタリティ基礎トレーニング

【担当教員】波々壁 賢

【科目コード】20260H0314 【単位数】2単位 【履修対象】2026カリキュラム年度

【科目区分】教養科目 【選択必修区分】必修科目 【講義実習区分】実習科目

【履修条件】

【授業の目的】ホスピタリティ産業に従事する為の基礎を学ぶ

【教材】ホスピタリティを育てる物語

【教材費（概算）】1540円 【受講目安人数】

【授業内容】

第1回：「挨拶」「立居振舞」「身だしなみ」の講義、実践

第2回：

—

第3回：

第4回：

第5回：

第6回：

第7回：

第8回：

第9回：

第10回：

第11回：

第12回：

【成績算出法】授業に参加した場合「P」 不参加の場合「F」

【備考】使用教科書は新入生オリエンションで配布したもの

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】 ホームルーム

【担当教員】 波々壁 賢

【科目コード】 20260H0207 【単位数】 1単位 【履修対象】 2026カリキュラム年度

【科目区分】 教養科目 【選択必修区分】 必修科目 【講義実習区分】 講義科目

【履修条件】 必修

【授業の目的】 ①お知らせ ②身だしなみ確認

【教材】 証明写真代・システム手数料

【教材費（概算）】 7865円 【受講目安人数】

【授業内容】

第1回：学校生活におけるの注意事項の説明やインフォメーション

第2回：履歴書作成について 書き方、提出方法、注意事項の説明

第3回：球技大会の説明 身だしなみ確認 履歴書再指導

第4回：球技大会内容説明

第5回：ホテルリサーチのやり方説明 球技大会委員会からインフォメーション

第6回：その他インフォメーション

第7回：その他インフォメーション

第8回：宿泊実務試泊のルーミング決め

第9回：リゾート実習インフォメーション 野尻湖合宿インフォメーション

第10回：宿泊実務試泊の注意事項 ホテルリサーチ その他インフォメーション

第11回：予備日

第12回：予備日

【成績算出法】 4回以上欠席は『F』 それ以外は『P』

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】 ホームルーム2

【担当教員】 波々壁 賢

【科目コード】 20250H0368 【単位数】 1単位 【履修対象】 2025カリキュラム年度

【科目区分】 教養科目 【選択必修区分】 必修科目 【講義実習区分】 講義科目

【履修条件】

【授業の目的】

【教材】 証明写真代金・システム手数料

【教材費（概算）】 8085円 【受講目安人数】

【授業内容】

第1回：学校生活に関するルール、身だしなみ、就職活動に関して

第2回：球技大会に関して（日にち・実行委員）

—

第3回：その他インフォメーション

第4回：野尻湖合宿に関して、その他インフォメーション

第5回：球技大会に関して（出場種目決め、ルール）

第6回：その他インフォメーション

第7回：選択科目アンケート

第8回：ボランティアに関して

第9回：今後のスケジュールに関して

第10回：教材購入方法に関して、その他インフォメーション

第11回：その他インフォメーション

第12回：夏休みの過ごし方に関して

【成績算出法】 4回欠席で【F】判定

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】 コンピュータの基礎知識**【担当教員】 山口 葉月**

【科目コード】 20260H0006 【単位数】 1単位 【履修対象】 2026カリキュラム年度

【科目区分】 教養科目 【選択必修区分】 必修科目 【講義実習区分】 講義科目

【履修条件】 ホテル科1年次必修

【授業の目的】 【授業の目的】

現代社会においてパソコンは情報収集、情報発信のツールとして必要不可欠なものとなっている。ホテルにおいても顧客・予約管理、社内情報共有、メール、人事・給与管理等はデジタル化されている。この講座では、社会人として必要なパソコン活用の基礎の習得を目的とする。

【この授業から習得できること】

クラウド、通信環境、スマホ、SNS、タイピング、情報共有方法等も含め、パソコンを実際に操作して基本的な活用方法を学ぶことで、社会人として必要な情報リテラシースキルが身につくようになる。

ホテリエとして情報を十分に活用でき、簡単なパンフレット作成、シフト表、メール送受信等の情報作成ができるようになることを本講座の目標とする。

【教材】 なし（パソコンで毎回配信する）

【教材費（概算）】 0円 【受講目安人数】

【授業内容】

第1回：パソコンを知る①（スマホと機能をくらべてみる。ログイン・クラウドの仕組みを知る。）

第2回：パソコンを知る②（個人認証、通信、電源、データ共有、USB等パソコン活用のための環境を理解する。）

第3回：パソコンを知る③（タイプアプリ「e-type」で文字入力する。データ管理、コピー＆ペースト等基本操作を習得する。）

第4回：文章を作成する①（メール、SNS、チャットを使い分け、実際に送受信してみる。）

第5回：文章を作成する②（メールアプリで挨拶状、礼状をつくる。）

第6回：文章を作成する③（ホテル予約システムの基本理解、日報、社内報告書等つくる。）

第7回：計算をする①（Excelで集計表、カレンダーをつくる）

第8回：計算をする②（Excelでシフト表、宿泊者数グラフをつくる。作成したグラフから傾向を分析してみる）

第9回：パンフをつくる①（PowerPointでメニュー、イベント案内をつくる）

第10回：パンフをつくる②（PowerPointで写真入りパンフをつくる）

第11回：セキュリティを理解する（社会人としてのSNS発信ルール、個人情報、個人認証、パスワードの管理）

第12回：パソコンで楽しむ（youtube、スケジュール管理、チャットGDP等の活用、スマホで魅力的な写真撮影方

法を学ぶ。)

【成績算出法】出席率20%、授業内課題60%、授業態度20%

【備考】毎回学校のパソコンを使用する。各自のスマホを持参すること。

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】SDGs理解講座

【担当教員】小畑 貴裕

【科目コード】20260H0337 【単位数】1単位【履修対象】2026カリキュラム年度

【科目区分】教養科目 【選択必修区分】必修科目 【講義実習区分】講義科目

【履修条件】

【授業の目的】グループワークを通して、SDGs/ESGを理解する。自分の置かれている環境を知り、SDGs/ESGが今後の社会活動をしていくにあたり、如何に重要になってくることかを体系的に知る。働く場所を選ぶにあたり、各企業がESG経営にどのように取り組んでいるかを考察する。

【教材】なし

【教材費（概算）】0円 【受講目安人数】必修

【授業内容】

第1回：グループワーク①自分を知る

第2回：グループワーク②他人を知る・ホテル業界を知る

第3回：グループワーク③キャリアパスの描き方1・働き方を考える（外部講師）

第4回：グループワーク④キャリアパスの描き方2・社会にどんな貢献をするかを考える（外部講師）

第5回：グループワーク⑤SDGsを知ろう

第6回：グループワーク⑥ESGを知ろう

第7回：Environment＝環境問題についての事例紹介

第8回：Social＝社会＝働きやすい職場環境についての事例紹介

第9回：グループワーク⑦環境に優しいホテル・働き手に優しいホテルを探す

第10回：投資家から見るESG経営、就活生から見るESG企業、ESGに積極的に取り組む企業考察（外部講師）

第11回：グループワーク⑧最終プレゼンテーション準備

第12回：グループワーク⑨最終プレゼンテーション

【成績算出法】出席 50% 課題提出 50% 期末テスト 無し

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】キャリアデザイン

【担当教員】黒滝 昌実 ☆実務経験のある教員（詳細は注記参照）

【科目コード】20260H0208 【単位数】1単位【履修対象】2026カリキュラム年度

【科目区分】教養科目 【選択必修区分】必修科目 【講義実習区分】講義科目

【履修条件】必修

【授業の目的】（１）「働くこと」「生きること」「人生」の意味を考える

（２）「自律した人間」を目指す

（３）「社会人」になるための職業意識を育てる

（４）「自分」を知り、自分のキャリアを形成して今後の人生に備える

（５）2年次の就職指導に関連づける

【教材】教材費（キャリアデザイン）

【教材費（概算）】550円

【受講目安人数】

【授業内容】

第1回：導入講義 授業の目標・グランドルール・講義概要・キャリアとは何だろう・3つの問いかけ・ジョハリの窓

第2回：自己理解（自分を知る）1 エゴグラムを書いてみる・自分の性格を知る・自分のホランドタイプを知る

第3回：自己理解（自分を知る）2 あなたは今、億万長者です・キャリアアンカーを探る

第4回：自己理解（自分を知る）3 「自律的キャリア社会」では「学習歴」が欲しがられている・ライフライン分析をする

第5回：自己理解（自分を知る）4 「やる気の絶対的方程式」を知る・ライフロールを書こう

第6回：自己理解（自分を知る）5 「強みと弱み」を探る

第7回：自己理解（自分を知る）6 「もっと分かった自分」はどんな人？

第8回：キャリアを考える（未来の自分を考える）1 ライフイベント表とキャッシュフロー表を作る

第9回：キャリアを考える（未来の自分を考える）2 働くうえで知っていると得する知識・自分の働く意味を考える

第10回：キャリアを考える（未来の自分を考える）3 「夢の懸け橋」を考える

第11回：キャリアを考える（未来の自分を考える）4 自分に手紙を書く キャリアデザインのまとめ

第12回：

【成績算出法】学生要項に従い（１）出席状況（２）授業態度 の2つにより総合評価する

【備考】（１）定期試験はやらないので、出席状況と受講態度を重視

(2) 初回の講義で配布する資料ファイルを必ず毎回持参すること

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

専門学校での就職支援業務、また、独立後キャリアコンサルタントとして再就職支援・若者支援・職業訓練等の実績を基に、職業人となる学生への実践的、かつ、きめ細かい授業を展開する

【科目名】現代社会と時事問題

【担当教員】小林 武嗣

【科目コード】20260H0269 【単位数】1単位 【履修対象】2026カリキュラム年度

【科目区分】教養科目 【選択必修区分】必修科目 【講義実習区分】講義科目

【履修条件】

【授業の目的】新聞やニュースで取り上げられる時事問題やキーワードを解説し、社会構造やルールを伝えていきます。

【教材】なし

【教材費（概算）】0円

【受講目安人数】

【授業内容】

第1回：社会:社会のルール説明 一般：社会基礎知識 時事：その時々の中身の時事の解説

第2回：社会:社会のルール説明 一般：社会基礎知識 時事：その時々の中身の時事の解説

第3回：社会:社会のルール説明 一般：社会基礎知識 時事：その時々の中身の時事の解説

第4回：社会:社会のルール説明 一般：社会基礎知識 時事：その時々の中身の時事の解説

第5回：社会:社会のルール説明 一般：社会基礎知識 時事：その時々の中身の時事の解説

第6回：社会:社会のルール説明 一般：社会基礎知識 時事：その時々の中身の時事の解説

第7回：社会:社会のルール説明 一般：社会基礎知識 時事：その時々の中身の時事の解説

第8回：社会:社会のルール説明 一般：社会基礎知識 時事：その時々の中身の時事の解説

第9回：社会:社会のルール説明 一般：社会基礎知識 時事：その時々の中身の時事の解説

第10回：社会:社会のルール説明 一般：社会基礎知識 時事：その時々の中身の時事の解説

第11回：社会:社会のルール説明 一般：社会基礎知識 時事：その時々の中身の時事の解説

第12回：社会:社会のルール説明 一般：社会基礎知識 時事：その時々の中身の時事の解説

【成績算出法】各授業で小論文を書いてもらいますので、その評価で成績をつけます。

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】ビジネスコミュニケーション

【担当教員】土井 里美 ☆実務経験のある教員（詳細は注記参照）

【科目コード】20260H0267 【単位数】1単位【履修対象】2026カリキュラム年度

【科目区分】教養科目 【選択必修区分】必修科目 【講義実習区分】講義科目

【履修条件】1年次必修科目

【授業の目的】ビジネスシーンのコミュニケーションに必要な基礎的スキルと心構えを身に付ける

【教材】プリント配布

【教材費（概算）】0円 【受講目安人数】

【授業内容】

第1回：ホテルエとして通用する声① 人の耳がとらえやすい声を出す。聞き取りやすく話すことはサービスであることを認識する。

第2回：ホテルエとして通用する声② 人の耳がとらえやすい声を出す。腹式呼吸の声のコツを身に付ける

第3回：お客様を惹きつける声 人を惹きつけて好感を抱かれる声を出す

第4回：おもてなしで通用する発音 誰もが聞き取りやすい発音を手に入れる。決して聞き返されない発音を習得

第5回：聞き返されない話のスピード 適切な話のペースを覚える。早口対策

第6回：わかりやすい話の構成①報告するときに役立つ話の構成を覚える。実践レポート①

第7回：わかりやすい話の構成②説明するときに役立つ話の構成を覚える。

第8回：1－1のコミュニケーション① お客様の話を傾聴するポイントを知って聴き上手になる

第9回：1－1のコミュニケーション② ホテルでの1－1のコミュニケーションを豊かにするポイントを知る

第10回：お客様と距離を縮める1－1のコミュニケーション 楽しく会話するために有効なリアクションを身に付ける

第11回：好印象を与えるコツ 言葉遣いや挨拶の工夫での印象アップスキルを習得する

第12回：好印象を与えるコツ②好印象な電話のコツ 実践レポート②とエレベータピッチ

【成績算出法】① 毎回授業のエレベータピッチ（第2回～第11回で2回＋最終日＝ひとりあたり3回）② 第6週の実践レポート（授業内容を日常生活に活かした際のエピソードを書く）③ 最終日の実践レポート④ 日常の授業態度（授業と関係のない私語、居眠り、トイレ、隠さないあくび）で－5点/回、積極的発言で挽回の加点チャンスあり

【備考】毎回の授業冒頭に2つのルーティンワーク①発声練習 ②エレベーターピッチ 30秒フリートーク（指名当番制）

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

アナウンサーとして現在も活躍。基礎的な発声方法から、人に伝えることを目的とする実践的な授業を展開する

【科目名】 体育

【担当教員】 波々壁 賢

【科目コード】 20260H0007 【単位数】 2単位 【履修対象】 2026カリキュラム年度

【科目区分】 教養科目 【選択必修区分】 必修科目 【講義実習区分】 実習科目

【履修条件】

【授業の目的】 ①団体性格と通じた他者との関わり合いを大切にし、良き友人を見出し、友情を育む ②集団的スポーツの楽しさや喜びを味わうとともに公正・協力・責任・安全等の望ましい態度を身につける

【教材】 なし

【教材費（概算）】 0円

【受講目安人数】

【授業内容】

第1回：

第2回：

第3回：

第4回：

第5回：

第6回：

第7回：

第8回：

第9回：

第10回：

第11回：

第12回：

【成績算法】 球技大会と野尻湖合宿両方に参加した場合『P』

どちらか不参加の場合『F』

【備考】 1年次 野尻湖スポーツ合宿に参加

1年次 球技大会に参加（開会式から閉会式までの参加）

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】 就職指導

【担当教員】 波々壁 賢

【科目コード】 20260H0209 【単位数】 1単位 【履修対象】 2026カリキュラム年度

【科目区分】 教養科目 【選択必修区分】 必修科目 【講義実習区分】 講義科目

【履修条件】

【授業の目的】 就職に関するノウハウ、学内説明会

【教材】 なし

【教材費（概算）】 0円 【受講目安人数】 上記同様1学年全員

【授業内容】

第1回：キックオフ

第2回：就職指導

第3回：就職指導

第4回：ホテル業界合同説明会

第5回：学内説明会

第6回：学内説明会

第7回：学内説明会

第8回：学内説明会

第9回：学内説明会

第10回：学内説明会

第11回：学内説明会

第12回：学内説明会

【成績算出法】 4回以上欠席で【F】認定

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】就職指導2

【担当教員】久保 亮吾 ☆実務経験のある教員（詳細は注記参照）

【科目コード】20250H0359 【単位数】1単位【履修対象】2025カリキュラム年度

【科目区分】教養科目 【選択必修区分】必修科目 【講義実習区分】講義科目

【履修条件】必修

【授業の目的】面接スキル、プレゼンスキルを身につけ、就職活動に活かす。

また、ホテルや観光業界に関する広い知識を身につけ、業界の最前線で通用する能力や教養を深める。

【教材】サービス業に就職したい！ 改訂版

【教材費（概算）】1430円 【受講目安人数】

【授業内容】

第1回：就職セミナーの受け方。情報収集のやり方。メラビアンの方則と人の第一印象形成行程

第2回：面接の根本原理 面接官が面接で聞きたいことの真意について知る

第3回：自己PRの作り方 具体的な内容を整理することで効果的な自己PRを作る

第4回：志望動機の作り方 企業研究と自己研究によって効果的な志望動機を作る

第5回：業界知識1 ホテル業界・観光業界の知識をつける

第6回：模擬面接 グループ面接を実施

第7回：模擬面接 グループディスカッションを実施

第8回：業界知識2 ホテル業界・観光業界の知識をつける

第9回：プレゼンテーション演習 情報収集と議論

第10回：プレゼンテーション演習 プレゼン資料作成

第11回：プレゼンテーション演習 プレゼン資料作成とプレゼン練習

第12回：プレゼンテーション演習 パワーポイント等のスライドを使用してプレゼン

【成績算出法】レポート提出、授業参加態度、プレゼン演習への取り組み姿勢

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

ホテルでの勤務経験（料飲部・宿泊部・人事部）、また、2014年、ホテル業界の専門人財会社を設立・人財コンサルタントとして現在も活躍中。幅広い実務経験と最新の就職事情をもとに学生一人一人によりそう授業を展開する。

【科目名】 接遇マナー1

【担当教員】 松平 裕美 ☆実務経験のある教員（詳細は注記参照）

【科目コード】 20260H0008 【単位数】 1単位 【履修対象】 2026カリキュラム年度

【科目区分】 専門科目 【選択必修区分】 必修科目 【講義実習区分】 講義科目

【履修条件】 1年次必修授業

【授業の目的】 ホテル実習に向けて、実習現場での身だしなみ、挨拶、立ち居振る舞い、言葉づかいなど、基本的な接遇マナーを習得する

【教材】 オリジナルテキスト

【教材費（概算）】 0円 【受講目安人数】

【授業内容】

第1回：オリエンテーション：自己紹介（講師・学生）、授業関連説明

第2回：Part1. 接遇サービスの基本：第一印象、身だしなみ、挨拶

第3回：Part1. 接遇サービスの基本：表情、笑顔、笑顔トレーニング

第4回：Part1. 接遇サービスの基本：態度、接客時の位置、立ち居振る舞い①（実技）

第5回：Part1. 接遇サービスの基本：態度、接客時の位置、立ち居振る舞い②（実技）

第6回：Part1. 接遇サービスの基本：態度、接客時の位置、立ち居振る舞い③（実技）

第7回：Part2. 言葉づかい 敬語・接遇用語の基本①

第8回：Part2. 言葉づかい 敬語・接遇用語の基本②

第9回：Part2. 言葉づかい 敬語・接遇用語の基本③

第10回：接遇の言葉づかい、敬語・接遇用語のロープレ、確認小テスト

第11回：実技テスト

第12回：プロトコールの基礎、接遇マナー1総括

【成績算出法】 授業態度、出席率、実技試験、小テスト

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

国際線乗務員として20年以上接客業務に従事した経験をもとに授業を展開、マナースキルやコミュニケーション能力を高めるための授業を展開する。

【科目名】 宿泊サービス実務

【担当教員】 ホテルニューオータニ ☆実務経験のある教員（詳細は注記参照）

【科目コード】 20260H0015 【単位数】 2単位 【履修対象】 2026カリキュラム年度

【科目区分】 専門科目 【選択必修区分】 必修科目 【講義実習区分】 講義科目

【履修条件】 ホテル科1年必修授業

【授業の目的】 宿泊サービス部門の基礎実務と知識を習得し、ホテル実習へ向けてスキルアップを図る

【教材】 プリント配布

【教材費（概算）】 0円 【受講目安人数】

【授業内容】

第1回：ホテルニューオータニ概要、コンプライアンス（情報セキュリティ）

第2回：ホテルニューオータニのおもてなし、ゲストサービス概要

—

第3回：休講

第4回：休講

第5回：テレフォンオペレーター業務について

第6回：ゲストサービス業務について

第7回：客室概要①、②

第8回：客室サービス実務①、②

第9回：客室サービス実務③、④

第10回：客室サービス実務（試験）、ホテル宿泊体験

第11回：フロント業務について

第12回：コンシェルジュ業務について

【成績算出法】 出欠席、最終日ベッドメイクテスト

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

ホテルでの宿泊業務にかかる講義を実施。業務に5年以上従事する方を講師として招聘し、実践的な授業を行う。

【科目名】料飲サービス実務

【担当教員】 ホテルメトロポリタン ☆実務経験のある教員（詳細は注記参照）

【科目コード】 20260H0014 【単位数】 2単位 【履修対象】 2026カリキュラム年度

【科目区分】 専門科目 【選択必修区分】 必修科目 【講義実習区分】 講義科目

【履修条件】 ホテル科1年必修

【授業の目的】 ホテルサービス産業に従事する者にとって必要な料飲部門の「基礎と知識」を習得し、「ホテル実習」に向けてスキルアップを図る

【教材】 西洋料理料飲接客サービス技法（3版）

【教材費（概算）】 4840円 【受講目安人数】

【授業内容】

第1回：授業についての説明、グラスの扱い方・トーション・トレイ

第2回：レストラン業務・宴会について/基本動作（お迎えからお見送りまで）

—

第3回：休講

第4回：休講

第5回：トレイ・皿・シルバー・サーバー・プラッター・チューリンサービスについて

第6回：衛生管理・食中毒予防について/飲料（カクテル・バーの実技練習）

第7回：テーブルセッティングについて／ボトルサービス・ワインの抜栓について

第8回：ご案内方法～オーダーの取り方 テーブルセッティング～サービスまで

第9回：反復練習（テーブルセッティング～サービスまで）

第10回：反復練習（テーブルセッティング～サービスまで）

第11回：実技テスト／テーブルマナー事前学習

第12回：テーブルマナー実践

【成績算出法】 欠席数、授業態度、テスト

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

西洋料理の講義、マナー実習を実施。業務に5年以上従事する方を講師として招聘し、実践的な授業を行う。

【科目名】 ホテル旅館概論

【担当教員】 岡崎 一郎 ☆実務経験のある教員（詳細は注記参照）

【科目コード】 20260H0013 【単位数】 1単位 【履修対象】 2026カリキュラム年度

【科目区分】 専門科目 【選択必修区分】 必修科目 【講義実習区分】 講義科目

【履修条件】 ホテル科1年生必修授業

【授業の目的】 サービスの基本と部門別の業務の基本知識を習得して、ホテルビジネスの基本構造を理解する

【教材】 なし

【教材費（概算）】 0円 【受講目安人数】

【授業内容】

第1回：オリエンテーション

第2回：ホテルとは、旅館とは / ホテルの基本機能、法的な類型、ホテルと旅館の違いって？

第3回：ホテルの宿泊部門の仕事とは / その業務内容及び種類と呼び名、また用語解説

第4回：ホテルの料飲部門の仕事とは / その業務内容及び種類と呼び名、また用語解説

第5回：ホテルの宴会部門の仕事とは（ウエディング含む） / その業務内容及び種類と呼び名、また用語解説

第6回：ホテルのバック部門とは / その業務内容及び種類と呼び名、また用語解説

第7回：近代社会における観光・旅行産業とホテル産業

世界の、日本の観光・旅行産業についてインバウンドとアウトバウンドの観点から説明

第8回：旅館の基礎知識 / DVD鑑賞

第9回：ホテル関連法規と概要 / サービス業において知っておく必要がある関連法規及び苦情処理について

第10回：振り返り / リゾート実習及び秋からのホテル実習に備えての復習及び質疑応答

第11回：最終試験 / 実践実習に備えて専門用語や基本的仕事分担についての筆記試験

第12回：

【成績算出法】 最終試験50% 出席率 20% 受講態度（挑む姿勢、見た目、レポート） 30% 計100%

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

25年間にわたるホテル勤務経験（フロント部門、営業部門、セールス部門、宿泊部門（部長））を基に、ホテル旅館が提供するサービス・部門別業務の基本知識を、6か月のインターンシップを行う学生への実践となる授業として展開する。

【科目名】ホスピタリティ理解講座

【担当教員】望月 温

【科目コード】20260H0242 【単位数】1単位【履修対象】2026カリキュラム年度

【科目区分】専門科目 【選択必修区分】必修科目 【講義実習区分】講義科目

【履修条件】必修授業

【授業の目的】ホスピタリティ産業界活躍する若きリーダーを養成するため「認定アシスタント・ホスピタリティ・コーディネータ」養成講座としての意味合いを持ちます。ホスピタリティの基本を理解し、ホテルの現場及び、マネジメントで活用することを目的とします。

【教材】ホスピタリティ・コーディネータ教本 新版

【教材費（概算）】3300円 【受講目安人数】

【授業内容】

第1回：オリエンテーション / 第1章 日本のサービス産業の現状とホスピタリティの重要性①

第2回：第1章 日本のサービス産業の現状とホスピタリティの重要性②

第3回：第2章 ホスピタリティの歴史と文化①

第4回：第2章 ホスピタリティの歴史と文化②

第5回：第3章 サービスとホスピタリティの語源

第6回：第4章 ホスピタリティの定義

第7回：グループワーク①ホスピタリティの実践

第8回：グループワーク②ホスピタリティの実践

第9回：第5章 ホスピタリティの5領域

第10回：第6章 組織におけるホスピタリティ①

第11回：第6章 組織におけるホスピタリティ②

第12回：期末試験（授業時間内に行う）

【成績算出法】出席、受講態度、発表、期末試験を総合的に評価します。

【備考】授業内容は、一部変更することがあります。

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】 ENGLISH FOR HOTEL / RESTAURANT WORK

【担当教員】 アイランドアプレ派遣

【科目コード】 20260H0289 【単位数】 2単位 【履修対象】 2026カリキュラム年度

【科目区分】 専門科目 【選択必修区分】 必修科目 【講義実習区分】 講義科目

【履修条件】

【授業の目的】 To gain a working knowledge of basic english used in hotel work for their job training courses

【教材】 Collins Hotel and Hospitality English

【教材費（概算）】 4125円

【受講目安人数】

【授業内容】

第1回： Introductions, Course Expectations & Syllabus Overview

Unit 1: Welcoming guests

第2回： Unit 4: Looking after guests (1)

第3回： Unit 5: Looking after guests (2)

第4回： Unit 11: At breakfast

第5回： Unit 14: In the restaurant (1)

第6回： Mid-Term review / Mid-term exam (Units: 1, 4, 5, 11, 14)

第7回： Unit 15: In the restaurant (2)

第8回： Unit 16: In the restaurant (3)

第9回： Unit 18: Housekeeping problems

第10回： Unit 19: Room service

Grammar Reference and Useful Phrases (time permitting)

第11回： Review / Practice for Final Exam

Units 1, 4, 5, 11, 14, 15, 16, 18, 19

第12回： Final Exam

【成績算法】 Homework, Attendance & Participation: 70%

Oral Mid-term Exam: 10%

Comprehensive Oral Final Exam 20%

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】 GENERAL ENGLISH A

【担当教員】 アイランドアプレ派遣

【科目コード】 20260H0284 【単位数】 1単位 【履修対象】 2026カリキュラム年度

【科目区分】 専門科目 【選択必修区分】 必修科目 【講義実習区分】 講義科目

【履修条件】

【授業の目的】 To build a strong foundation in English Grammar

【教材】 Basic Grammar in Use Student's Book with Answers

【教材費（概算）】 3960円 **【受講目安人数】**

【授業内容】

第1回： Introductions, Course Expectations & Syllabus Overview

Unit 1: am/is/are

Unit 5: I do/work/like, etc. (simple present)

第2回： Unit 7: Do you...?

Unit 10: was/were

—

第3回： Unit 11: worked / got / went, etc. (simple past)

Unit 12: I didn't... Did you...? (simple past negative and questions)

第4回： Unit 25: I'm going to...

Unit 26: will

第5回： Mid-Term Exam - Units 1, 5, 7, 10, 11, 12, 25, 26

第6回： Unit 28: Can and Could

Unit 32: Would you like...? I'd like...?

第7回： Unit 45: What...? Which...? How...? (questions)

第8回： Unit 46: How long does it take...?

第9回： Unit 47: Do you know where...? I don't know what..., etc.

第10回： Unit 107: next to, between, under, etc.

第11回： Review for Final Exam / Homework: Study! Study! Study for the Final Exam!

第12回： Final Exam - Units 1, 5, 7, 10, 11, 12, 25, 26, 28, 32, 45, 46, 47, 107

【成績算出法】 Homework, Attendance & Participation: 60%

Written Mid-term Exam: 10%

Written Final Exam: 30%

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】ホテル業界入門講座

【担当教員】宿屋塾派遣

【科目コード】20260H0268 【単位数】1単位 【履修対象】2026カリキュラム年度

【科目区分】専門科目 【選択必修区分】必修科目 【講義実習区分】講義科目

【履修条件】ホテル科一年必修科目

【授業の目的】宿泊業界の仕事や構造を学びながら、働くことの意味や宿泊施設の存在意義と役割について理解を深めます。

【教材】惚れるホテルを創る 愛されるホテリエたち

【教材費（概算）】1700円 【受講目安人数】

【授業内容】

第1回：オリエンテーション、仕事とはなにか

第2回：宿泊施設とビジネスの意義を考える

第3回：宿泊部門の仕事①

第4回：宿泊部門の仕事②

第5回：料飲部門の仕事

第6回：宴会部門・ブライダル部門の仕事

第7回：CS/CX入門①

第8回：CS/CX入門②

第9回：マーケティング入門

第10回：業界の構造①

第11回：業界の構造②

第12回：最終試験

【成績算出法】最終テスト（100%）

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】 教養実務

【担当教員】 坂 勇次郎

【科目コード】 20250H0169 【単位数】 1単位 【履修対象】 2025カリキュラム年度

【科目区分】 専門科目 【選択必修区分】 必修科目 【講義実習区分】 講義科目

【履修条件】

【授業の目的】 現代社会において充実した生活を送るためにLIFEDESIGNする。人生において大きな出費はいつ頃なのか、結婚や親の介護等のLIFE EVENTを時系列にしてそのための準備から一般的な対応方法を学ぶ。

【教材】 なし（資料はパソコン配信もしくは配布する）

【教材費（概算）】 0円 **【受講目安人数】**

【授業内容】

第1回：【オリエンテーション】 受講方法説明、なにを学びたいかアンケート調査をする。

第2回：【LIFE EVENT】 自分は将来どのような人になっているかを考える。

第3回：【LIFE EVENT】 卒業後の人生で起こりうること。収入、支出を年齢別にチャートにして自分にあてはめてみる。

第4回：【会社を知る】 株式会社の目的、目指す姿から社員に課せられたこととはなにかを知る。

第5回：【会社を知る】 社員のミッションと報酬（労務管理、給与明細、就業規則、情報セキュリティ）

第6回：【会社を知る】 労働者としての権利・義務（労働環境、残業、罰則、コンプライアンス、休暇、会社不祥事）

第7回：【社会を知る】 銀行の役割、クレジットカード、株投資、健康保険、厚生年金、積立預金。借金、詐欺等

第8回：【私生活を充実させる】 給与を計画的に使って、結婚、出産、子育て等仕事と両立させる。

第9回：【私生活を充実させる】 転勤、転職（ホテル業界、他業界）、ワーホリ、フリーランス、独立

第10回：【私生活を充実させる】 賃貸、住宅購入、親の介護、相続、税金、確定申告、年末調整

第11回：【課題発表】

第12回：【課題発表】

【成績算出法】 授業態度40%、授業内課題40%、課題発表20%

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】 接客マナー2

【担当教員】 松平 裕美 ☆実務経験のある教員（詳細は注記参照）

【科目コード】 20250H0009 【単位数】 1単位 【履修対象】 2025カリキュラム年度

【科目区分】 専門科目 【選択必修区分】 必修科目 【講義実習区分】 講義科目

【履修条件】 必修授業

【授業の目的】 接客マナー 1、並びにホテル実習経験を踏まえホスピタリティー業界で働くための接客知識やスキルを習得する

【教材】 ゼロから教えて接客・接客

【教材費（概算）】 1430円 【受講目安人数】

【授業内容】

第1回：オリエンテーション

第2回：接客、接客の基本／敬語・言葉づかいの基本①

第3回：敬語・言葉づかいの基本②

第4回：敬語・言葉づかいの基本③

第5回：聴き方の基本と応用

第6回：電話対応の基本①

第7回：電話対応の基本②

第8回：クレーム対応の基本と応用

第9回：手紙のマナー・FAX・ビジネスメールの基本マナー

第10回：社会人としての心構えと5つのプロ意識 期末試験

第11回：試験用紙返却とまとめ

第12回：

【成績算出法】 実技試験、小テスト、授業参加態度、出席

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

国際線乗務員として20年以上接客業務に従事した経験をもとに授業を展開、マナースキルやコミュニケーション能力を高めるための授業を展開する。

【科目名】簿記

【担当教員】根岸 亮平

【科目コード】20250H0022 【単位数】1単位【履修対象】2025カリキュラム年度

【科目区分】専門科目 【選択必修区分】必修科目 【講義実習区分】講義科目

【履修条件】必修

【授業の目的】簿記を知り、会計に触れる

【教材】プリント配布

【教材費（概算）】0円 【受講目安人数】

【授業内容】

第1回：簿記とは（簿記一巡の流れを把握する）

第2回：仕訳と転記（1）（仕訳の基本を学ぶ）

第3回：仕訳と転記（2）（転記の基本を学ぶ）

第4回：仕訳と転記（3）（小切手を用いた取引、商品売買）

第5回：仕訳と転記（4）（掛け取引、その他の取引）

第6回：中間テスト

第7回：会計とは（試算表・精算表・財務諸表を理解する）

第8回：試算表の作成

第9回：精算表の作成

第10回：財務諸表の作成（1）

第11回：財務諸表の作成（2）

第12回：期末テスト

【成績算出法】出席・テスト

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】 危機管理論

【担当教員】 茂木 義之 ☆実務経験のある教員（詳細は注記参照）

【科目コード】 20250H0273 【単位数】 1単位 【履修対象】 2025カリキュラム年度

【科目区分】 専門科目 【選択必修区分】 必修科目 【講義実習区分】 講義科目

【履修条件】 必修授業

【授業の目的】 ホテル運営上の危機への発生メカニズムと対応を学ぶ

【教材】 プリント配布

【教材費（概算）】 0円 【受講目安人数】

【授業内容】

第1回：危機管理（1）レストランサービス

第2回：危機管理（2）宿泊予約

—

第3回：危機管理（3）酔客対応

第4回：危機管理（4）婚礼披露宴 食中毒の申し出

第5回：危機管理（5）食中毒対応

第6回：危機管理（6）火災対応

第7回：危機管理（7）振り返り

第8回：危機管理（7）振り返り

第9回：危機管理（8）防災（地震等）

第10回：危機管理（8）防災（外国人客への対応）

第11回：期末試験

第12回：

【成績算出法】 試験の結果及び受講態度（理解度・積極性等）。出席回数を総合的に勘案する

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

46年間にわたるホテル料飲部門、また複数のホテルにおいて総支配人を歴任した勤務経験を基に、主として料飲部門における基礎力を高めるため授業、また総支配人を目指すために必要となる実践的な授業を展開する

【科目名】HOTEL ENGLISH

【担当教員】アイランドアプレ派遣

【科目コード】20250H0011 【単位数】1単位 【履修対象】2025カリキュラム年度

【科目区分】専門科目 【選択必修区分】必修科目 【講義実習区分】講義科目

【履修条件】

【授業の目的】 To build on the concepts learned in the first year of the hotel course

【教材】 Collins Hotel and Hospitality English

【教材費（概算）】 0円 **【受講目安人数】**

【授業内容】

第1回： Introductions, Course Expectations & Syllabus Overview

Unit 2: Welcoming a Guests with No Reservation

第2回： Unit 3: 'Difficult guests'

第3回： Unit 8: Phone calls to Reception

第4回： Unit 9: Communication Problems

第5回： Mid-Term Exam Review

第6回： Mid-Term Exam

Units 2, 3, 8 & 9

第7回： Unit 10 Guest Problems

第8回： Unit 23: Checking out

第9回： Review Units 10 & 23

Grammar Reference and Useful Phrases (back of textbook) and other materials

第10回： Final Exam Review(Session 1) :

Grammar Reference and Useful Phrases (back of textbook) and other materials

第11回： Final Exam Review(Session 2) :

Grammar Reference and Useful Phrases (back of textbook) and other materials

第12回： Final Exam

Units 2, 3, 8, 9, 10 & 23

【成績算法】 Homework, Attendance & Participation: 70%

Oral Mid-Term Exam: 10%

Comprehensive Oral Final Exam: 20%

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】 ホテルマーケティング

【担当教員】 岡崎 一郎 ☆実務経験のある教員（詳細は注記参照）

【科目コード】 20250H0019 【単位数】 1単位 【履修対象】 2025カリキュラム年度

【科目区分】 専門科目 【選択必修区分】 必修科目 【講義実習区分】 講義科目

【履修条件】 必修授業

【授業の目的】 ホテルマーケティング全体感を理解する。グループワークから、新ブランドホテルを提案する。

【教材】 なし

【教材費（概算）】 0円 【受講目安人数】

【授業内容】

第1回：全体概要 マーケティングとは

第2回：ホテルマーケット全体 世界のホテルについて

—

第3回：ブランディングについて

第4回：レベニューについて

第5回：ディストリビューション ダイレクトブッキングについて

第6回：マーケティング全体について

第7回：メディアについて

第8回：セールスについて

第9回：広報活動について

第10回：最終発表

第11回：

第12回：

【成績算出法】 グループワーク提出物を完了させる

【備考】 講義30分、グループワーク60分

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

25年間にわたるホテル勤務経験（フロント部門、営業部門、セールス部門、宿泊部門（部長））を基に、ホテル旅館が提供するサービス・部門別業務の基本知識を、6か月のインターンシップを行う学生への実践となる授業として展開する。

【科目名】 栄養学

【担当教員】 久保田 恵美

【科目コード】 20250H0020 【単位数】 1単位 【履修対象】 2025カリキュラム年度

【科目区分】 専門科目 【選択必修区分】 必修科目 【講義実習区分】 講義科目

【履修条件】 当校の規定に準じる

【授業の目的】 学生自身の健康管理や対象者の多様なニーズに対応した質の高いサービスの提供に活用するために、栄養学の基礎知識を習得する。

【教材】 プリント配布

【教材費（概算）】 円 【受講目安人数】

【授業内容】

第1回：ガイダンス：授業概要，食の役割，食品と栄養素

第2回：栄養素の基礎：栄養素(炭水化物・たんぱく質・脂質)の働き

第3回：栄養素の基礎：栄養素(ビタミン・ミネラル)の働き

第4回：エネルギーおよび栄養素の代謝(消化・吸収)

第5回：食事摂取基準・疾病と食事

第6回：食品表示/衛生管理

第7回：我が国および世界の食文化と宗教上の禁忌

第8回：食物アレルギーとコンタミネーション

第9回：フードロス削減と食料資源の問題

第10回：試験および解説（総括）

第11回：

第12回：

【成績算出法】 筆記試験80％・出席20％

【備考】 配布プリントを予復習してください。

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】 BUSINESS ENGLISH 1 A

【担当教員】 アイランドアプレ派遣

【科目コード】 20250H0280 【単位数】 1単位 【履修対象】 2025カリキュラム年度

【科目区分】 専門科目 【選択必修区分】 必修科目 【講義実習区分】 講義科目

【履修条件】 Students in Level 1

【授業の目的】 Elementary-level business conversation, students will learn to communicate using American and International English for a range of business situations.

【教材】 Business Venture 1 Elementary Student's Book Pack (Student's Book + CD)

【教材費（概算）】 3630円 【受講目安人数】

【授業内容】

第1回： Student introductions and interviews, syllabus overview, Unit 1 First Meetings: (Module 1.1~1.3)

第2回： Unit 1 First Meetings: (Module 1.4~1.6)

第3回： Unit 2 You and your company : (Module 2.1~2.3)

第4回： Unit 2 You and your company: (Module 2.4~2.6)

第5回： Unit 3 Visiting a client: (Module 3.1~3.3)

第6回： Unit 3 Visiting a client: (Module 3.4~3.6)

第7回： Unit 4 Business Activities: (Module 4.1~4.3)

第8回： Unit 4 Business Activities: (Module 4.4~4.6)

第9回： Unit 5 Fixing an appointment: (Module 5.1~5.3)

第10回： Unit 5 Fixing an appointment: (Module 5.4~5.6) and Review

第11回： Review

第12回： Final Exam

【成績算出法】 70% of the grade is Homework, participation/attendance, attitude/effort and 30% final exam

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】 BUSINESS ENGLISH 2 A

【担当教員】 アイランドアプレ派遣

【科目コード】 20250H0281 【単位数】 1単位 【履修対象】 2025カリキュラム年度

【科目区分】 専門科目 【選択必修区分】 必修科目 【講義実習区分】 講義科目

【履修条件】 Students in Level 2

【授業の目的】 Intermediate-level business conversation, students will learn to communicate using American and International English for a range of business situations.

【教材】 Business Venture 2 Pre-Intermediate Student's Book Pack (Student's Book + CD)

【教材費（概算）】 3630円 【受講目安人数】

【授業内容】

第1回：Student introductions and interviews, syllabus overview, Unit 1: Meeting people (Module 1.1~1.3)

第2回：Unit 1: Meeting people (Module 1.4~1.6)

第3回：Unit 2: Telephoning (Module 2.1~2.3)

第4回：Unit 2: Telephoning (Module 2.4~2.6)

第5回：Unit 3: Schedules and appointments (Module 3.1~3.3)

第6回：Unit 3: Schedules and appointments (Module 3.4~3.6)

第7回：Unit 4: Company Performance (Module 4.1~4.3)

第8回：Unit 4: Company Performance (Module 4.4~4.5)

第9回：Unit 5: Products and Services (Module 5.1~5.3)

第10回：Unit 5: Products and Services (Module 5.4~5.6) and review

第11回：Review

第12回：Final Exam

【成績算出法】 70% of the grade is Homework, participation/attendance, attitude/effort and 30% final exam

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】 オリエンタルフードサービス

【担当教員】 鈴木 亮平 ☆実務経験のある教員（詳細は注記参照）

【科目コード】 20250H0025 【単位数】 1単位 【履修対象】 2025カリキュラム年度

【科目区分】 専門科目 【選択必修区分】 必修科目 【講義実習区分】 講義科目

【履修条件】 必修授業

【授業の目的】 「日本料理」と「中国料理」の基本知識を身につけます。レストランでのテーブルマナー演習を通じて、それぞれのサービス技術を身につけます。

【教材】 プリント配布

【教材費（概算）】 0円 【受講目安人数】

【授業内容】

第1回：日本料理 1

サービスのプロとして知っておきたい日本料理～概念と歴史～

1.日本料理とは何か？

他国の料理と大きく異なる日本料理の特徴など

2. 平安～近代までの日本料理の変遷

第2回：日本料理 2

サービスのプロとして知っておきたい日本料理～國酒～

1.國酒の基礎知識

2.ユネスコ無形文化遺産 伝統的造りとは何か

3.観光資源としての國酒（酒蔵ツーリズムの現状）

4.日本料理と酒のペアリングの基本

—

第3回：日本料理 3

サービスのプロとして知っておきたい日本料理～定式とマナー～

1.日本料理の定式

2.会席と懐石の違い

3.食事作法の基礎

第4回：日本料理 4

サービスのプロとして知っておきたい日本料理～日本料理の器や調理道具、これからの日本料理～

1.日本料理の器

2.日本料理の調理器具

3.現代日本が抱える食の問題

4.これからの日本料理（ヴィーガンと精進料理、SDG s、フードバリューチェーンなど）

第5回：日本料理 テーブルマナー演習 1

第6回：日本料理 テーブルマナー演習 2

第7回：中国料理 1

中国料理の特徴および中国料理の分類

真鯛の姿蒸し、北京ダックの提供方法

第8回：中国料理 2

中国料理の構成およびマナー

予約受注におけるポイント

第9回：中国料理 3

中国料理におけるメニュー命名規則

ホール・厨房の構成とオペレーションについて

第10回：中国料理 4

お酒の概論、中国料理におけるお酒のサービス方法

お茶の分類

店舗運営における数字指標について、"P/Lと棚卸し"

第11回：中国料理 テーブルマナー演習 1

第12回：中国料理 テーブルマナー演習 2

【成績算出法】（1）授業出席 8pt×8回＝64点 （2）テーブルマナー出席 18pt×2回（和食・中華）＝36点
（1）・（2）合計100点で算出し、授業態度を加味。筆記テスト・レポートは実施しません。

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

中華料理の講義、マナー実習を実施。業務に5年以上従事する方を講師として招聘し、実践的な授業を行う。

【科目名】 食品衛生

【担当教員】 高橋 康乃 ☆実務経験のある教員（詳細は注記参照）

【科目コード】 20250H0021 【単位数】 1単位 【履修対象】 2025カリキュラム年度

【科目区分】 専門科目 【選択必修区分】 必修科目 【講義実習区分】 講義科目

【履修条件】 必修

【授業の目的】 食品中には、食中毒菌などの危害物質が含まれることがあり、正しい食品衛生の知識がないと甚大な被害をもたらすことがある。そのことを理解するとともに、リスク回避方法を学ぶ。

尚、本科目は複数のゲスト講師を招いての輪講形式とする。

【教材】 プリント配布

【教材費（概算）】 0円 【受講目安人数】

【授業内容】

第1回：オリエンテーション

第2回：食品衛生の定義

第3回：食品と微生物

第4回：食品の変質

第5回：食中毒とは

第6回：細菌性食中毒 1

第7回：細菌性食中毒 2

第8回：ウイルス性食中毒

第9回：自然毒食中毒

第10回：化学性食中毒

第11回：経口的寄生虫疾患

第12回：まとめ、テスト

【成績算出法】 出席率60%、定期試験20%、小テスト20%

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

国内外のホテルでセールス&マーケティング部門にて15年勤務の実務経験を活かし、実践的な授業を展開する。

【科目名】料飲・宴会マネジメント論

【担当教員】茂木 義之 ☆実務経験のある教員（詳細は注記参照）

【科目コード】20250H0246 【単位数】1単位【履修対象】2025カリキュラム年度

【科目区分】専門科目 【選択必修区分】必修科目 【講義実習区分】講義科目

【履修条件】必修授業

【授業の目的】ホテルにおける料飲・宴会業務の基礎知識の修得。

【教材】なし

【教材費（概算）】0円 【受講目安人数】

【授業内容】

第1回：料飲部門（レストラン）の組織と役割

第2回：料飲部門（レストラン）の種類と位置づけ

—

第3回：料飲業務 予約 準備 サービス

第4回：料飲部門の課題と改善案

第5回：宴会部門の種類と役割

第6回：宴会の種類 一般宴会 婚礼

第7回：宴会業務 予約 準備 サービス

第8回：宴会部門の課題と改善案

第9回：調理部門の組織と役割

第10回：総括

第11回：期末試験

第12回：

【成績算出法】筆記試験

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

46年間にわたるホテル料飲部門、また複数のホテルにおいて総支配人を歴任した勤務経験を基に、主として料飲部門における基礎力を高めるため授業、また総支配人を目指すために必要となる実践的な授業を展開する

【科目名】宿泊マネジメント論

【担当教員】長橋 土席

【科目コード】20250H0228 【単位数】1単位 【履修対象】2025カリキュラム年度

【科目区分】専門科目 【選択必修区分】必修科目 【講義実習区分】講義科目

【履修条件】ホテル科2年次必修科目

【授業の目的】ホテルの宿泊部門を中心にマネジメントの実務と理論、考え方を学び、将来のキャリアへと繋げていく。

【教材】指定なし(適宜、レジュメ・資料を配布)

【教材費(概算)】0円 【受講目安人数】

【授業内容】

第1回：授業ガイダンス/ 講師経歴紹介(ホテルや関連業界でのキャリア)/ 宿泊産業の現況

第2回：宿泊産業の特性/宿泊部門の組織と職種・実務

第3回：宿泊部門のマネジメント1 レベニュー・マネジメント1 計数管理

第4回：宿泊部門のマネジメント2 レベニュー・マネジメント2 計数管理

第5回：宿泊予約実務とマネジメント1 販売チャネル・販売コントロール/PMS

第6回：宿泊予約実務とマネジメント2 パッケージ・ブレイクダウン

第7回：フロント実務とマネジメント 情報の集約・発信

第8回：客室管理実務とマネジメント1 客室清掃の管理

第9回：客室管理実務とマネジメント2 原価管理

第10回：マネジメント概論1 リーダーシップ・モチベーション

第11回：マネジメント概論2 ホスピタリティ・マネジメント/ 授業まとめ

第12回：

【成績算出法】出席率40%(受講態度・授業への参加度評価を含む)、授業課題30%、期末試験(課題レポート)30%

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】 サービス介助論

【担当教員】 上村 久子

【科目コード】 20250H0253 【単位数】 1単位 【履修対象】 2025カリキュラム年度

【科目区分】 専門科目 【選択必修区分】 必修科目 【講義実習区分】 講義科目

【履修条件】 ホテル科2年次 必修

【授業の目的】 ホテル、旅館などの宿泊施設、レストランなどの飲食サービス、ブライダルや商品販売施設等に従事するサービスパーソンが多種多様な個性を持つ利用者との円滑なコミュニケーションを図り、安全なサービス提供につながるポイントを学んでいきます。

【教材】 接客・接遇のためのユニバーサルサービス基本テキスト 改訂2版

【教材費（概算）】 1760円 【受講目安人数】

【授業内容】

第1回：ユニバーサルサービスとは①

第2回：ユニバーサルサービスとは②

第3回：視覚障害のお客様に適切なサービスをするために

第4回：聴覚障害のお客様に適切なサービスをするために

第5回：身体が不自由なお客様に適切なサービスをするために

第6回：高齢者・認知症のお客様に適切なサービスをするために（実習あり）

第7回：休講（課題実施）

第8回：知的障害、言語障害、その他不自由を感じているのお客様に適切なサービスをするために

第9回：発達障害、LGBT、マイノリティといわれる人への理解と社会参加の支援

第10回：まとめ①

第11回：まとめ②

第12回：色々な背景を持つ人々を支援するサービスパーソンとなるために（試験）

【成績算出法】 成績を評価するための項目は以下の3点、それぞれの点数の合計が75点以上を合格とします。尚、当授業においてはスマートフォンを使用することもあります。可能な限りご協力をお願い致します。

・出席率：60点 / ・授業参加における態度・積極性：20点 / ・試験結果：20点

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】企業実習事前授業

【担当教員】波々壁 賢

【科目コード】20260H0315 【単位数】1単位 【履修対象】2026カリキュラム年度

【科目区分】実習科目 【選択必修区分】必修科目 【講義実習区分】実習科目

【履修条件】必修

【授業の目的】①インターンシップにおける目的の確認 ②社会人基礎力（主体性・継続力・コミュニケーション能力）の重要性理解 ③学生が考えるホテル業務のイメージと仕事を体験して感じる現実とのミスマッチを減らす

【教材】サービス業に就職したい！ 改訂版

【教材費（概算）】1430円 【受講目安人数】

【授業内容】

第1回：インターンシップについての説明

第2回：2年生との経験談

第3回：実習中のアドバイス

第4回：PLACEMENT TEST

第5回：実習ノート説明

第6回：

第7回：

第8回：

第9回：

第10回：

第11回：

第12回：

【成績算出法】全日程出席で単位を認定し『P』とする。

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】企業実習（宿泊）

【担当教員】波々壁 賢

【科目コード】20260H0317 【単位数】7単位 【履修対象】2026カリキュラム年度

【科目区分】実習科目 【選択必修区分】必修科目 【講義実習区分】実習科目

【履修条件】必修

【授業の目的】①ホテルの仕事・業界への理解を深める 自身が思い描いていた仕事・業界への現実の認識
②業務内容を理解すると同時に、実践力を身につける 「役割」を理解しながら、ホテルマンとしての適応力を養う。

【教材】なし

【教材費（概算）】0円 【受講目安人数】

【授業内容】

第1回：ホテルでの3ヶ月間のインターンシップ 企業実習中は各企業に判断を一任する

第2回：

—

第3回：

第4回：

第5回：

第6回：

第7回：

第8回：

第9回：

第10回：

第11回：

第12回：

【成績算出法】実習を完走したうえで、レポート（実習ノート）を提出できた場合『P』、前期実習期間の4分の1以上欠席した場合や無断欠勤を行った場合は、実習を中止し『F』判定とする。

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】企業実習（料飲）

【担当教員】波々壁 賢

【科目コード】20260H0318 【単位数】7単位 【履修対象】2026カリキュラム年度

【科目区分】実習科目 【選択必修区分】必修科目 【講義実習区分】実習科目

【履修条件】必修

【授業の目的】①ホテルの仕事・業界への理解を深める 自身が思い描いていた仕事・業界への現実の認識
②業務内容を理解すると同時に、実践力を身につける 「役割」を理解しながら、ホテルマンとしての適応力を養う。

【教材】なし

【教材費（概算）】0円 【受講目安人数】

【授業内容】

第1回：ホテルでの3ヶ月間のインターンシップ 企業実習中は各企業に判断を一任する ホテルでの3ヶ月間のインターンシップ 企業実習中は各企業に判断を一任する

第2回：

第3回：

第4回：

第5回：

第6回：

第7回：

第8回：

第9回：

第10回：

第11回：

第12回：

【成績算出法】実習を完走したうえで、レポート（実習ノート）を提出できた場合『P』、前期実習期間の4分の1以上欠席した場合や無断欠勤を行った場合は、実習を中止し『F』判定とする。

【備考】『F』判定該当学生は2年次リゾート実習に参加し再履修を行う。

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】企業実習登校日授業

【担当教員】波々壁 賢

【科目コード】20260H0316 【単位数】1単位【履修対象】2026カリキュラム年度

【科目区分】実習科目 【選択必修区分】必修科目 【講義実習区分】実習科目

【履修条件】必修

【授業の目的】①社会人基礎力（主体性・継続力・コミュニケーション能力）の重要性理解 ②同級生との意見交流や2年生との情報交換 ③実習中の問題点や悩み相談 ④就職活動に向けて

【教材】なし

【教材費（概算）】0円

【受講目安人数】

【授業内容】

第1回：インフォメーション ホテルの現場において役立つ英語講座 実習お悩み相談（2年生を交えて実習中の体験談や悩み相談の聞き取り）

第2回：インフォメーション ホテルの現場において役立つ英語講座 実習お悩み相談（1回目の登校日の聞き取りを基に対策方法を発表）

—

第3回：各インフォメーション 前年度の就職活動レポート Progress Test 立食パーティ実行委員からのインフォメーション

第4回：各インフォメーション 就職活動担当紹介（リクラボ） ミリアルリゾート企業説明会

第5回：

第6回：

第7回：

第8回：

第9回：

第10回：

第11回：

第12回：

【成績算法】全日程出席で単位認定『P』とする。

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】海外研修

【担当教員】波々壁 賢

【科目コード】20250H0274 【単位数】3単位【履修対象】2025カリキュラム年度

【科目区分】実習科目 【選択必修区分】必修科目 【講義実習区分】実習科目

【履修条件】必修科目

【授業の目的】①各国著名ホテルの視察研修 ②国際感覚の体験 ③異国の文化体験

【教材】なし

【教材費（概算）】0円 【受講目安人数】

【授業内容】

第1回：観光業の発展が著しい各国の一流ホテルを訪ねお客様としてもてなしを受け、サービスを実際に体験し学び、見学を通じて視野を広めるとともに、海外の有名な観光地や名所を訪問し最新のツーリズム事情を体験することで、グローバルな視野と知識を広げます。

第2回：

第3回：

第4回：

第5回：

第6回：

第7回：

第8回：

第9回：

第10回：

第11回：

第12回：

【成績算出法】参加の場合『P』 不参加の場合『F』

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】HOTEL CONVERSATION : ROOMS

【担当教員】アイランドアプレ派遣

【科目コード】20250H0278 【単位数】1単位 【履修対象】2025カリキュラム年度

【科目区分】選択科目 【選択必修区分】選択科目 【講義実習区分】講義科目

【履修条件】Placement Test Over 40

【授業の目的】To familiarize students with the language used in the Rooms division

【教材】Collins Hotel and Hospitality English

【教材費（概算）】0円 【受講目安人数】特になし

【授業内容】

第1回：Introductions, Course Expectations & Syllabus Overview

Unit 1: Welcoming guests (Review)

第2回：Unit 4: Looking after guests (1) (Review)

第3回：Unit 5: Looking after guests (2) (Review)

第4回：Unit 6: Reservation inquiries

第5回：Unit 7: Reservation changes

第6回：Mid-term Exam

Units 1, 4, 5, 6, 7

第7回：Unit 17: Housekeeping

第8回：Unit 21: In the Business Centre

第9回：Unit 21: In the Business Centre

第10回：Unit 24: Problems Checking Out

第11回：Review for Final Exam

Units 1, 4, 5, 6, 7, 17, 20, 21, 24

第12回：Final Exam

【成績算出法】Homework, Attendance & Participation: 70%

Oral Mid-term Exam: 10%

Oral Final Exam: 20%

【備考】1年次 English for Hotel Restaurant Work で使用した教科書を使用します。持っていないものは教務課で別途購入すること。

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】 HOTEL CONVERSATION : F&B

【担当教員】 アイランドアプレ派遣

【科目コード】 20250H0279 【単位数】 1単位 【履修対象】 2025カリキュラム年度

【科目区分】 選択科目 【選択必修区分】 選択科目 【講義実習区分】 講義科目

【履修条件】 Placement Test Over 40

【授業の目的】 To familiarize students with the language used in the Food and Beverage sections of hotels

【教材】 Collins Hotel and Hospitality English

【教材費（概算）】 0円 【受講目安人数】 特になし

【授業内容】

第1回 : Student Introductions, Class Expecations & Syllabus Overview

Unit 11: At breakfast (Review)

第2回 : Unit 11: At breakfast

Unit 12: At the Bar

第3回 : Unit 12: At the Bar

Unit 13: Complaints from Guests at the Bar

第4回 : Unit 13: Complaints from Guests at the Bar

Unit 14: In the Restaurant (1) (Review)

第5回 : Unit 14: In the Restaurant (1) (Review)

Unit 15: In the Restaurant (2) (Review)

第6回 : Unit 16: In the Restaurant (3) (Review)

Review for Mid-term Exam

第7回 : Mid-Term Exam

Units 11, 12, 13, 14, 15 & 16

第8回 : Unit 19 Room Service (Review)

第9回 : Unit 22: Recommendations for Places to Eat

第10回 : Unit 22: Recommendations for Places to Eat

Review for Final Exam

第11回 : Review for Final Exam

Units 11, 12, 13, 14, 15, 16, 19, 22

第12回 : Final Exam

【成績算出法】Homework, Attendance, & Participation: 70%

Oral Mid-term Exam: 10%

Oral Final Exam: 20%

【備考】1年次English for Hotel Restaurant Work で使用した教科書を使用します。持っていないものは教務課で別途購入すること。

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】 TOEIC BASICS A

【担当教員】 アイランドアプレ派遣

【科目コード】 20250H0290 【単位数】 2単位 【履修対象】 2025カリキュラム年度

【科目区分】 選択科目 【選択必修区分】 選択科目 【講義実習区分】 講義科目

【履修条件】 ABL2、CDL2

【授業の目的】 Students will learn the basic study skills and strategies to improve their scores on the TOEIC test.

【教材】 公式TOEIC Listening & Reading プラクティスリスニング編・プラクティスリーディング編 / TOEIC Online Testing app.

【教材費（概算）】 7150円

【受講目安人数】 特になし

【授業内容】

第1回： Introductions, Course Expectations & Syllabus Overview

Unit 1: Part 1 - Photographs

Unit 5: Part 5 - Incomplete Sentences

第2回： Unit 2: Part 2 - Question - Response

Cont. Unit 5: Part 5 - Incomplete Sentences

—

第3回： Cont. Unit 2 - Part 2: Question - Response

Unit 6 - Part 6: Text Completion

第4回： Unit 3 - Part 3: Conversations

Unit 7 - Part 7: Text Completion

第5回： Cont. Unit 3 - Part 3: Conversations

Cont. Unit 7 - Part 7: Reading Comprehension

第6回： Unit 4 - Part 4: Talks

Cont. Unit 7 - Part 7: Reading Comprehension

第7回： Cont. Unit 4 - Part 4: Talks

Reading Review

第8回： Listening: Mini Test 1

Reading: Mini Test 1

第9回： Listening: Mini Test 2

Reading: Mini Test 2

第10回： Review Test 1 - Listening

Review Test 1 - Reading

第11回：Practice Test A - Listening

Practice Test A - Reading

第12回：Review Practice Test A - Listening

Review Practice Test A - Reading

【成績算出法】 Attendance & Class Participation: 70%

Homework Assignments & Test Results: 30%

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】 TOEIC BASICS B

【担当教員】 アイランドアプレ派遣

【科目コード】 20250H0291 【単位数】 2単位 【履修対象】 2025カリキュラム年度

【科目区分】 選択科目 【選択必修区分】 選択科目 【講義実習区分】 講義科目

【履修条件】 Taken TOEIC BASICS A

【授業の目的】 Students will learn the basic study skills and strategies to raise their scores in the TOEIC Test

【教材】 公式TOEIC Listening & Reading プラクティスリスニング編・プラクティスリーディング編 / TOEIC Online Testing app.

【教材費（概算）】 0円

【受講目安人数】 特になし

【授業内容】

第1回： Introductions, Course Expectations & Syllabus Overview

Unit 1: Part 1 - Photographs

Unit 5: Part 5 - Incomplete Sentences

第2回： Unit 2: Part 2 - Question - Response

Cont. Unit 5: Part 5 - Incomplete Sentences

第3回： Cont. Unit 2 - Part 2: Question - Response

Unit 6 - Part 6: Text Completion

第4回： Unit 3 - Part 3: Conversations

Unit 7 - Part 7: Text Completion

第5回： Unit 4 - Part 4: Talks

Cont. Unit 7 - Part 7: Reading Comprehension

第6回： Listening: Mini Test 3

Reading: Mini Test 3

第7回： Listening: Mini Test 4

Reading: Mini Test 4

第8回： Review Test 2 - Listening

Review Test 2 - Reading

第9回： Review Test 2 - Listening

Review Test 2 - Reading

第10回： FINAL Test - Listening

FINAL Test - Reading

第11回：Practice Test B - Listening

Practice Test B - Reading

第12回：Review Practice Test B - Listening

Review Practice Test B - Reading

【成績算出法】 Attendance & Class Participation: 70%

Homework Assignments & Test Results: 30%

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】 GENERAL ENGLISH B

【担当教員】 アイランドアプレ派遣

【科目コード】 20250H0286 【単位数】 1単位 【履修対象】 2025カリキュラム年度

【科目区分】 選択科目 【選択必修区分】 選択科目 【講義実習区分】 講義科目

【履修条件】 L1, L2

【授業の目的】 Developing real world English and confident communication skills (Units 1-5)

【教材】 World English 1, Student Book with Online Workbook Access Code

【教材費（概算）】 3894円 【受講目安人数】 特になし

【授業内容】

第1回： Introductions, Syllabus overview, Unit 1: People

第2回： Cont. Unit 1: People

第3回： Unit 2: Work, Rest and Play

第4回： Cont. Unit 2: Work, Rest and Play

第5回： Unit 3: Going Places

Review for Mid-Term Exam (Units 1, 2, and half of Unit 3)

第6回： Mid-Term Exam / Cont. Unit 3: Going Places

第7回： Unit 4: Food

第8回： Cont. Unit 4: Food

第9回： Unit 5: Sports

第10回： Cont. Unit 5: Sports + Review for Final Exam Units 1 ~5

第11回： Final Exam

第12回： N/A

【成績算出法】 Homework, Attendance & Participation: 70%

Mid-term Exam: 10%

Final Exam: 20%

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】 GUEST FRIENDLY COMMUNICATION

【担当教員】 アイランドアプレ派遣

【科目コード】 20250H0350 【単位数】 1単位 【履修対象】 2025カリキュラム年度

【科目区分】 選択科目 【選択必修区分】 選択科目 【講義実習区分】 講義科目

【履修条件】 なし

【授業の目的】 Japan has unique hotel features and customs that can be confusing to international visitors. This course teaches you how to clearly explain these unique aspects, ensuring guests have an enriching and enjoyable experience in Japan.

【教材】 プリント配布

【教材費（概算）】 0円 【受講目安人数】 特になし

【授業内容】

第1回：Hotel

- Explaining the hotel facilities.
- Troubleshooting: lost key cards, broken air con.

第2回：Room Description

- Explaining the unique aspects of staying in a ryokan.

—

第3回：Room Description

- Explaining how to use an Onsen

第4回：Transportation and Attractions

- How to use and give directions using trains, subways, and buses.

第5回：Transportation and Attractions

- Talking about major attractions in Tokyo, Osaka, Kyoto, etc...

第6回：Review & Midterm Exam

第7回：Restaurants

- Explaining different types of Japanese food.

第8回：Restaurants

- Taking food orders.

第9回：Hotel Commercial Facilities

- Souvenir Shopping

第10回：Hotel Commercial Facilities

- Luggage storage and forwarding services

第11回：Review for Final Exam

第12回：FINAL Exam

【成績算出法】 70% Homework & Class Participation

10% Midterm Exam

20% Final Exam

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】 SPEAK WITH CONFIDENCE

【担当教員】 アイランドアプレ派遣

【科目コード】 20250H0351 【単位数】 1単位 【履修対象】 2025カリキュラム年度

【科目区分】 選択科目 【選択必修区分】 選択科目 【講義実習区分】 講義科目

【履修条件】

【授業の目的】 Learn English to expand your social circle and make international friends. This course not only enhances your conversational skills but is practical for travel too.

【教材】 なし

【教材費（概算）】 0円

【受講目安人数】 特になし

【授業内容】

第1回：Making Small Talk:

- Sharing interests and hobbies

第2回：Making Small Talk:

- Talking about work

—

第3回：Making Small Talk:

- Explaining Japanese Culture

第4回：Making Small Talk:

- Giving directions

第5回：Staying at a Hotel as a guest

Eating out at a Restaurant as a diner

第6回：Midterm

第7回：SDGs in English

第8回：Presentation ①

第9回：Talk about unreal situations.

第10回：Presentation ②

第11回：FINAL Exam

第12回：N/A

【成績算出法】 50% Homework & Class Participation

10% Midterm

20% Presentations

20% Final Exam

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】 HOTEL HEALTH & SAFETY ENGLISH

【担当教員】 アイランドアプレ派遣

【科目コード】 20250H0362 【単位数】 1単位 【履修対象】 2025カリキュラム年度

【科目区分】 選択科目 【選択必修区分】 選択科目 【講義実習区分】 講義科目

【履修条件】

【授業の目的】 To familiarize students with the language specific to health and safety related to Japan's hotel and hospitality industry.

【教材】 Apprez (In-house Materials)

【教材費（概算）】 0円 【受講目安人数】

【授業内容】

第1回： Medical Conditions

第2回： - Learning about medical conditions, ailments, and injuries

第3回： Visiting a Doctor

第4回： - Helping a guest visit a doctor

第5回： Fire & Natural Disasters

第6回： - Explaining to guests what to do during fires, earthquakes, and other emergency situations

第7回： First Aid

第8回： - Explaining first aid procedures

第9回： Calling Emergency Services

第10回： - Getting details from a guest to call an ambulance, fire, or police

第11回： Review

第12回： FINAL EXAM

【成績算出法】 Attendance, Homework & Class Participation: 70%

Comprehensive Oral Final Exam: 30%

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】 CLEAR HABITS FOR STUDY & CAREER SUCCESS

【担当教員】 アイランドアプレ派遣

【科目コード】 20250H0360 【単位数】 1単位 【履修対象】 2025カリキュラム年度

【科目区分】 選択科目 【選択必修区分】 選択科目 【講義実習区分】 講義科目

【履修条件】

【授業の目的】 To provide students with the necessary knowledge, study skills, and habits for success at college and work.

【教材】 マンガでわかる ジェームズ・クリアー式 複利で伸びる1つの習慣

【教材費（概算）】 1650円 【受講目安人数】

【授業内容】

第1回： Introductions, Course Expectations & Syllabus Overview

Getting 1% Better Every Day

第2回： Goals vs. Systems

第3回： How habits shape our identity

第4回： The Habit Loop

第5回： First Law of Behavior

Change: Make it Obvious

第6回： Second Law of Behavior

Change: Make it Attractive

第7回： Third Law of Behavior

Change: Make it Easy

第8回： Fourth Law of Behavior

Change: Make it Satisfying

第9回： Unpacking the Most Common Habits

第10回： Habits that Affect Your 9 to 5

第11回： Final Presentation

第12回： N/A

【成績算法】 Homework, Attendance & Participation: 70%

Comprehensive Final Participation: 30%

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】 UNDERSTANDING FOREIGN MANAGERS

【担当教員】 アイランドアプレ派遣

【科目コード】 20250H0364 【単位数】 1単位 【履修対象】 2025カリキュラム年度

【科目区分】 選択科目 【選択必修区分】 選択科目 【講義実習区分】 講義科目

【履修条件】

【授業の目的】 To gain insights into cultural differences, communication styles, and work expectations to foster smoother relationships with foreign managers.

【教材】 Apprez (In-house materials)

【教材費（概算）】 0円 【受講目安人数】

【授業内容】

第1回： Introduction to Cross-Cultural Management & Leadership Styles

第2回： - The Importance of Understanding Cultural Differences

第3回： Communication Styles and Effective Workplace Communication

第4回： - Direct vs. Indirect Communication (Low-context vs. high-context)

第5回： Leadership Styles and Foreign Managers' Expectations

第6回： - Authoritative, Participative, Coaching, etc.

第7回： Handling Feedback and Conflict Resolution

第8回： - Giving and Receiving Constructive Criticism

第9回： Building Trust and Managing Expectations - Workplace Challenges

第10回： - Conflict Resolution in Multicultural Environments

第11回： Q & A - Review & Course Wrap-up

第12回： Final Presentation

【成績算出法】 Attendance, Homework, and Class Participation: 70%

Final Presentation: 30%

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】 TED MASTERCLASS

【担当教員】 アイランドアプレ派遣

【科目コード】 20250H0344 【単位数】 1単位 【履修対象】 2025カリキュラム年度

【科目区分】 選択科目 【選択必修区分】 選択科目 【講義実習区分】 講義科目

【履修条件】 L2

【授業の目的】 Improve students public speaking and presentation skills in English and prepare a TED-style talk.

【教材】 TED Masterclass Online Application & Apprez Original Materials

【教材費（概算）】 1100円 【受講目安人数】 特になし

【授業内容】

第1回 : Ideas worth spreading: identify quality presentations

第2回 : Brainstorming: identify and share students ideas worth spreading

第3回 : Throughlines: understanding throughlines and narrowing of ideas

第4回 : Pros and Cons of scripted vs. improvised talks.

Presentation ① (1 min.)

第5回 : Body language: the importance of voice and body language

第6回 : Connection: 5 secrets to connecting with an audience

第7回 : Storytelling: when to use and not to use storytelling to enhance talks

第8回 : Clarity: explaining difficult concepts and complex ideas clearly.

Presentation ② (2 min)

第9回 : Persuasion: persuading people to consider your point of view

第10回 : Timing: determining what should be revealed and when

第11回 : Visuals: how they can add or detract from a talk

第12回 : Final Presentation (3-5 min.)

【成績算出法】 Homework, Attendance & Participation: 60%

Presentation ①: 10% / Presentation ②: 10% / Final Presentation: 20%

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】 TRAVEL ENGLISH

【担当教員】 アイランドアプレ派遣

【科目コード】 20250H0363 【単位数】 1単位 【履修対象】 2025カリキュラム年度

【科目区分】 選択科目 【選択必修区分】 選択科目 【講義実習区分】 講義科目

【履修条件】

【授業の目的】 To prepare students for their overseas study trip to Hong Kong and Singapore through practical travel English and cultural understanding. Students will develop the communication skills needed for international travel, hospitality situations, sightseeing, dining, shopping, and cultural exchange. The course will build confidence using English in real world situations while reinforcing hospitality language learned in previous hotel and restaurant courses. Students will also gain a deeper understanding of the tourism and hospitality industries in Hong Kong and Singapore and develop the skills needed to interact professionally with international guests.

【教材】 Apprez (In-house materials)

【教材費（概算）】 0円 **【受講目安人数】**

【授業内容】

第1回：Introduction to Hong Kong & Singapore

- Introduction to the destinations, culture, tourism, and study trip

第2回：International Travel

- Airports, immigration, customs, and travel procedures

第3回：Hotels & Accommodation

- Hotel services, facilities, and guest communication

第4回：Transportation & Getting Around

- Public transportation, directions, and city navigation

第5回：Restaurants & Food Culture

- Dining experiences and local food culture

第6回：Hong Kong Attractions

- Major attractions, sightseeing, and tourism

第7回：Shopping & Souvenirs

- Shopping experiences, customer service, and local products

第8回：Singapore Attractions

- Tourism, entertainment, and visitor experiences

第9回：Culture & Hospitality

- Cultural differences, international guests, and hospitality communication

第10回：Independent Travel Skills

- Travel planning, problem solving, and common travel situations

第11回：Review for Final Exam

第12回：Final Exam

【成績算出法】 Attendance, Homework & Class Participation: 70%

Comprehensive Oral Final Exam: 30%

【備考】 This course prepares students for their overseas study trip to Hong Kong and Singapore by introducing practical English used throughout the travel experience. Students will explore topics related to transportation, accommodation, dining, shopping, attractions, and hospitality while developing the confidence to communicate in real world situations. The course reinforces key hospitality language learned in previous hotel and restaurant classes while introducing destination specific cultural knowledge and travel related vocabulary. By the end of the course, students will be better prepared to participate in their overseas study trip and communicate effectively in international hospitality and tourism environments.

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】 SUCCESS AT WORK & HAPPINESS

【担当教員】 アイランドアプレ派遣

【科目コード】 20250H0367 【単位数】 1単位 【履修対象】 2025カリキュラム年度

【科目区分】 選択科目 【選択必修区分】 選択科目 【講義実習区分】 講義科目

【履修条件】

【授業の目的】 This course aims to equip students with the skills, knowledge, and mindset necessary to thrive professionally and personally. Students will learn to balance their career aspirations with personal fulfillment.

【教材】 Apprez (in-house materials)

【教材費（概算）】 0円 【受講目安人数】

【授業内容】

第1回： Understanding Success and Happiness

第2回： - The Psychology of happiness and common misconceptions about what leads to fulfillment

第3回： Emotional Intelligence and Self-Awareness

第4回： - Understanding self-awareness and empathy

第5回： Work-Life Balance and Time Management

第6回： - Time management techniques for a balanced life

第7回： Communication and Relationship Building

第8回： - Navigating misunderstandings and building rapport with colleagues and clients

第9回： Purpose, Fulfillment, and Motivation

第10回： - Purpose-driven work in hospitality and cultural differences in motivation and fulfillment

第11回： Mindfulness, Stress Management, and Final Reflections

第12回： - Personal Action Plan Presentation

【成績算出法】 Weekly Reflection Journal Entries: 10%, Personal Action Plan Presentation: 20%, Attendance, Homework, and Participation: 70%

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】 ENGLISH STRUCTURE 1

【担当教員】 永倉 佳世子

【科目コード】 20250H0313 【単位数】 1単位 【履修対象】 2025カリキュラム年度

【科目区分】 選択科目 【選択必修区分】 選択科目 【講義実習区分】 講義科目

【履修条件】 プレイスメントテスト49点以下

【授業の目的】 英文法の基礎固めの定着

【教材】 学研ニューコース問題集 中学英文法 (株Gakken) ISBN978-4-05-305304-6

【教材費（概算）】 1045円 【受講目安人数】

【授業内容】

第1回：Unit 1 (現在形: Be動詞, 一般動詞)

第2回：Unit 2 (過去形: Be動詞, 一般動詞)

—

第3回：Unit 3 (進行形)

第4回：Unit 4 (未来形)

第5回：Unit 5 (助動詞)

第6回：Unit 6 (名詞)

第7回：Unit 7 (代名詞)

第8回：Unit 8 (冠詞, 形容詞, 副詞)

第9回：Unit 9 (いろいろな疑問文, 否定文)

第10回：Unit 10 (いろいろな文型)

第11回：期末テスト

第12回：-----

【成績算出法】 Quiz(40%), Final Exam (50%), Participation(10%)

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】 ENGLISH STRUCTURE2

【担当教員】 永倉 佳世子

【科目コード】 20250H0248 【単位数】 1単位 【履修対象】 2025カリキュラム年度

【科目区分】 選択科目 【選択必修区分】 選択科目 【講義実習区分】 講義科目

【履修条件】

【授業の目的】 英文法の基礎固め (Structure 1 の続き)

【教材】 学研ニューコース問題集 中学英文法

【教材費（概算）】 0円 【受講目安人数】

【授業内容】

第1回：Structure 1の復習

第2回：Unit 11 (比較)

—

第3回：Unit 12 (不定詞(1))

第4回：Unit 13 (不定詞(2))

第5回：Unit 14 (受動態)

第6回：Unit 15 (動名詞・分詞)

第7回：Unit 16 (現在完了形)

第8回：Unit 17 (関係代名詞)

第9回：Unit 18 (付加疑問・間接疑問)

第10回：Unit 19 (接続詞・仮定法)

第11回：Unit 20 (前置詞)

第12回：期末テスト

【成績算出法】 Quiz(40%), Final Exam.(50%), Participation(10%)

【備考】 教材を持っていない学生は、新規購入が必要です

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】 フランス語

【担当教員】 八木 淳

【科目コード】 20250H0037 【単位数】 1単位 【履修対象】 2025カリキュラム年度

【科目区分】 選択科目 【選択必修区分】 選択科目 【講義実習区分】 講義科目

【履修条件】 履修条件はありません。入門レベルから始めます。

【授業の目的】 日常生活や旅行で用いる初級会話を習得します。

【教材】 なし（プリントを配布する）

【教材費（概算）】 0円 【受講目安人数】 20名まで

【授業内容】

第1回：授業の進め方を説明した後、アルファベットの発音の仕方と簡単な挨拶を習得します。

第2回：自己紹介の仕方、お礼の言い方、謝罪の仕方などよく使われる会話表現を習得します。

第3回：カフェで用いる会話を練習します。あわせて英語のaにあたる言葉を説明します。

第4回：道順のたずね方を習得します。あわせて英語のtheにあたる言葉を説明します。

第5回：ホテルで用いる単語や表現を覚えます。

第6回：ホテルで用いる会話を練習します。

第7回：フランス語の映画（『美女と野獣』実写版）を見ながら、発音を確認します。

第8回：国籍、職業の言い方を勉強します。あわせて英語のbe動詞に当たる言葉を覚えます。

第9回：メニューの読み方などレストランで用いる単語や表現を覚えます。

第10回：レストランで用いる会話の練習をします。

第11回：ブティックやデパートなどでの買物の仕方を練習します。あわせて「この、その、あの～」を表す言葉を習得します。

第12回：授業の復習をした後、発音の確認を行います。あわせて役に立つ表現を覚えます。

【成績算法】 平常点（出席を含む）80%と期末に行う発音の確認20%で評価します。

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】 イタリア語

【担当教員】 高久 充

【科目コード】 20250H0257 【単位数】 1単位 【履修対象】 2025カリキュラム年度

【科目区分】 選択科目 【選択必修区分】 選択科目 【講義実習区分】 講義科目

【履修条件】 初級レベル

【授業の目的】 イタリア語、イタリア文化に触れるとともに、簡単な会話ができるようにする。

【教材】 プリント配布

【教材費（概算）】 0円 【受講目安人数】

【授業内容】

第1回：始めよう（アルファベットと読み方①）

第2回：始めよう（読み方②）

—

第3回：自己紹介をしてみよう

第4回：名詞を勉強しよう

第5回：好きなものは？

第6回：ちょっと休憩（イタリア語で映画鑑賞）

第7回：物事を説明してみよう

第8回：形容詞を勉強しよう

第9回：何を持っているかな？

第10回：動詞を勉強しよう

第11回：レストランで

第12回：試験（買い物をしてみよう）

【成績算出法】 出席、課題、試験

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】韓国語1

【担当教員】大堀 乃梨夏

【科目コード】20250H0067 【単位数】1単位 【履修対象】2025カリキュラム年度

【科目区分】選択科目 【選択必修区分】選択科目 【講義実習区分】講義科目

【履修条件】初めて韓国語を学ぶ学生を対象とする。

【授業の目的】韓国語が読めるようになる。接客5大用語を韓国語で話せるようになる。

【教材】改訂版 みんなの接客韓国語～全業種で使える [音声DL付]

【教材費（概算）】1980円 【受講目安人数】20名まで

【授業内容】

第1回：韓国語を読めるようになろう

第2回：簡単な自己紹介ができるようになろう

第3回：Kpopから学ぶ韓国語1

第4回：Kpopから学ぶ韓国語2

第5回：中間テスト

第6回：中間テストの振り返り

第7回：You Tube 動画から学ぶ韓国語1

第8回：You Tube 動画から学ぶ韓国語2

第9回：You Tube 動画から学ぶ韓国語3

第10回：韓国料理屋で簡単な注文ができるようになろう1

第11回：韓国料理屋で簡単な注文ができるようになろう2

第12回：期末テスト

【成績算出法】授業態度40%、期末試験60%

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】韓国語2

【担当教員】大堀 乃梨夏

【科目コード】20250H0068 【単位数】1単位【履修対象】2025カリキュラム年度

【科目区分】選択科目 【選択必修区分】選択科目 【講義実習区分】講義科目

【履修条件】韓国語1受講者、もしくはハングルの読み書きができる方

【授業の目的】韓国語で簡単な接客ができるようになる

【教材】改訂版 みんなの接客韓国語～全業種で使える [音声DL付]

【教材費（概算）】0円 【受講目安人数】20名まで

【授業内容】

第1回：接客5大用語を見に付けよう

第2回：韓国料理に詳しくなろう

第3回：カフェでの注文を覚えよう

第4回：カフェで接客できるようになろう

第5回：中間テスト

第6回：中間テストの振り返り

第7回：観光客向けの基礎会話

第8回：ホテルフロントでチェックインしてみよう

第9回：ホテルフロントでの対応を覚えよう

第10回：Kpop、YouTube動画を使った韓国語勉強方法1

第11回：Kpop、YouTube動画を使った韓国語勉強方法2

第12回：期末テスト

【成績算出法】授業態度40%、期末試験60%

【備考】韓国語1を受講していない者、また教材を持っていない者は購入が必要です（1,980円）

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】中国語1

【担当教員】劉 厦

【科目コード】20250H0069 【単位数】1単位 【履修対象】2025カリキュラム年度

【科目区分】選択科目 【選択必修区分】選択科目 【講義実習区分】講義科目

【履修条件】

【授業の目的】挨拶や自己紹介を通して、中国語の発音と文法を基礎から学びます。授業では写真や動画を用い、中国の文化・流行、さらにAI時代における中国社会の変化も紹介します。

【教材】私たちの中国語

【教材費（概算）】500円 【受講目安人数】20名まで

【授業内容】

第1回：中国語の世界 / 子音①・単母音/自分の名前の中国語の発音

第2回：第1課「自己紹介」/ 中国語の文の組み立て方 【今の中国】旅を映画にするガイド

第3回：子音②・二重母音 / 中国語による自己紹介練習(会話)

第4回：第2課「これはなんですか / 指示代名詞と物の説明 【今の中国】「生活圏内」10分で届く日常配送

第5回：子音③・鼻母音 / 食べ物・飲み物の発音 / ホテル用語①：あいさつ

第6回：会話練習: 飲み物・食べ物などの案内 【今の中国】中国ネットでAIドラマ爆増中

第7回：第3課「これはいかがですか」 / 形容詞文/日本料理・観光スポットの中国語発音

第8回：ホテル用語②：レストランでの注文 【今の中国】若者の結婚事情

第9回：会話練習: 「おいしい」「楽しい」などのさまざまな表現

第10回：総復習：発音・会話/口頭発表用作文原稿の作成 【今の中国】漫遊セカンドライフ

第11回：期末試験：筆記試験、口頭発表

第12回：

【成績算出法】筆記試験、口頭発表による。ただし、授業中に与える課題、授業態度も加味する。

【備考】リスニングおよびスピーキングに重点を置いた授業です。課題提出状況は成績評価の対象となります。

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】中国語2

【担当教員】劉 厦

【科目コード】20250H0070 【単位数】1単位【履修対象】2025カリキュラム年度

【科目区分】選択科目 【選択必修区分】選択科目 【講義実習区分】講義科目

【履修条件】中国語Ⅰを修了した者、または同程度の中国語能力を用する者。

【授業の目的】正しい発音を土台に、買い物や道案内、ホテルでの接客対応などの基本会話を学び、実践的な会話力の向上を目指します。さらに写真や動画を通して、中国の観光やAI時代における社会の変化にも触れ、現代中国への理解を深めます。

【教材】私たちの中国語

【教材費（概算）】500円 【受講目安人数】20名まで

【授業内容】

第1回：第4課「買い物」本文 ☒数字の数え方 ③【今の中国】人型ロボットのも「マイナンバー」カードシステムズ!?

第2回： ①文法：数量を表す語 ②金額や数字の発音 ③会話練習：値段交渉

第3回：第5課「場所の案内」本文 ②文法：場所を表す表現形 ③【今の中国】発明で給料上がるのが当たり前

第4回： ①テキスト本文の朗読と暗誦 ☒会話練習：ホテルの施設や周囲環境の説明練習

第5回： ①ホテルの案内や接客に役に立つフレーズ15 ②【今の中国】推しパンダ ライブで稼ぐ興味

第6回：第6課「レストラン」 ②中国各地の名物料理の名前と読み方 ③文法：所有を表す表現形

第7回： ①会話練習：料理の説明や案内に役立つフレーズ15 ②【今の中国】上海などの街に活躍中の便利な高齢者食堂

第8回： ①会話練習：喫茶店＆レストランの注文 ②【今の中国】砂漠の太陽光発電所で「勤務」する羊

第9回：第7課「チェックイン」 ②中国人の名前の読み方 ③文法：完了を表す表現形

第10回： ①マナーの説明に役立つフレーズ15 ②文法：選択疑問文 ③口頭発表の練習

第11回：筆記試験、口頭発表

第12回：

【成績算出法】筆記試験、口頭発表による。ただし、授業中に与える課題、授業態度も加味する。

【備考】リスニングおよびスピーキングに重点を置いた授業です。課題提出状況は成績評価の対象となります。

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】手話1

【担当教員】砂田 安貴子

【科目コード】20250H0017 【単位数】1単位【履修対象】2025カリキュラム年度

【科目区分】選択科目 【選択必修区分】選択科目 【講義実習区分】講義科目

【履修条件】特になし

【授業の目的】ホテルマンとして会話ができるようになる

【教材】なし

【教材費（概算）】0円 【受講目安人数】20名まで

【授業内容】

第1回：自己紹介、挨拶、色

第2回：数字、ゲーム(都道府県)、家族、コミュニケーションの方法

第3回：乗り物、表情、住所、ゲーム（趣味）

第4回：趣味、スポーツ、食べ物、聴覚障害について

第5回：時制、季節、伝言ゲーム（国名）

第6回：時の表現、総合復習（第1回から5回まで学んだことを復習）

第7回：音のない世界を体験しましょう。ホテルに関する手話（部屋、エレベーター、フロント、レストランなど）

第8回：会話をしましょう。（ホテルの中の会話）、問題点、小テスト

第9回：会話をしましょう。（レストランでの会話）、問題点、小テスト

第10回：総合会話、小テスト、質疑応答の練習

第11回：テスト

第12回：

【成績算出法】テスト、小テスト（4回）、レポート（第7回に実施）、授業態度

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】手話2

【担当教員】砂田 安貴子

【科目コード】20250H0104 【単位数】1単位【履修対象】2025カリキュラム年度

【科目区分】選択科目 【選択必修区分】選択科目 【講義実習区分】講義科目

【履修条件】手話1 修了者

【授業の目的】レベルアップした会話と手話検定に向けてたくさんの語彙を覚えましょう

【教材】なし

【教材費（概算）】0円 【受講目安人数】20名まで

【授業内容】

第1回：復習（自己紹介、挨拶など手話1で学んだこと）／手話文法①

第2回：趣味：どんなもの（読書ならどんな本？など） /デフファミリー、コーダについて 盲ろう者について／手話文法②

—

第3回：都道府県、交通手段にかかわる表現 / 部屋の間取りにかかわる表現（絵を描く）

第4回：空間に関わる表現 / 文章による表現①、単語（手話検定向け）

第5回：総合復習（第2回から4回まで）、単語（手話検定向け）

第6回：文章による表現②、単語（手話検定向け）

第7回：文章による表現③、手話Ⅰの時の会話の復習

第8回：会話表現①、文章表現

第9回：会話表現②、文章（手話検定向け）

第10回：総合復習（第8回から10回まで）実技テスト

第11回：筆記テスト

第12回：

【成績算出法】テスト、出席率、授業態度

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】料飲・宴会マネジメント論2

【担当教員】茂木 義之 ☆実務経験のある教員（詳細は注記参照）

【科目コード】20250H0371 【単位数】1単位【履修対象】2025カリキュラム年度

【科目区分】選択科目 【選択必修区分】選択科目 【講義実習区分】講義科目

【履修条件】

【授業の目的】各国料理の基礎知識 特長およびサービス方法を学ぶ

【教材】プリント配布

【教材費（概算）】0円 【受講目安人数】

【授業内容】

第1回：フランス料理の基礎知識

第2回：フランス料理のメニューとサービス方法（1）

—

第3回：フランス料理のメニューとサービス方法（2）

第4回：イタリア料理・スペイン料理の基礎知識

第5回：アメリカ料理・ロシア料理・北欧料理の基礎知識

第6回：日本料理の基礎知識

第7回：現代日本料理について

第8回：日本料理の献立とサービス方法

第9回：中国料理の基礎知識

第10回：中国料理のメニューとサービス方法

第11回：まとめ

第12回：試験

【成績算出法】試験の結果および受講態度（理解度、積極性等）、出席回数を総合的に勘案する

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

46年間にわたるホテル料飲部門、また複数のホテルにおいて総支配人を歴任した勤務経験を基に、主として料飲部門における基礎力を高めるため授業、また総支配人を目指すために必要となる実践的な授業を展開する

【科目名】 レストランサービス技能検定受験対策講座

【担当教員】 板場 正義

【科目コード】 20250H0094 【単位数】 1単位 【履修対象】 2025カリキュラム年度

【科目区分】 選択科目 【選択必修区分】 選択科目 【講義実習区分】 講義科目

【履修条件】

【授業の目的】 HRS3級合格

【教材】 西洋料理料飲接客サービス技法（3版）

【教材費（概算）】 0円 【受講目安人数】

【授業内容】

第1回：オリエンテーション / 第1章食材・飲料の基礎知識p.1～p.12

第2回：第1章食材・飲料の基礎知識p.13～p.37

第3回：第1章食材・飲料の基礎知識p.38～p.73

第4回：第1章食材・飲料の基礎知識p.74～p.94 / 第2章食材・飲料の基礎知識p.95～p.102

第5回：第3章宴会とレストランサービスp.103～p.125

第6回：第3章宴会とレストランサービスp.126～p.159

第7回：第3章宴会とレストランサービスp.160～p.177

第8回：第4章食文化p.178～p.204

第9回：第6章苦情対応と遺失物取り扱いp.205～p.214

第10回：第7章食品衛生及び公衆衛生p.215～p.250 / 第8章安全衛生p.251～p.273

第11回：検定及び期末試験対策

第12回：期末試験

【成績算出法】 出席率、授業態度、授業内小テスト、期末試験

【備考】 ・ Day02～Day10の授業内にて小テストを実施

・ Day12に本番を想定した期末試験を行う

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】 レストランサービス技能検定受験対策講座(実技)

【担当教員】 望月 温

【科目コード】 20250H0302 【単位数】 1単位 【履修対象】 2025カリキュラム年度

【科目区分】 選択科目 【選択必修区分】 選択科目 【講義実習区分】 講義科目

【履修条件】 検定試験申込者のみ。

【授業の目的】 HRS資格認定試験合格を目指し、実技試験内容の理解と技術の向上を図る。

【教材】 なし

【教材費（概算）】 0円

【受講目安人数】 レストランサービス技能検定受験対策講座履修者

【授業内容】

第1回：授業ガイダンス/実技試験内容の確認

第2回：実技試験練習① 一連の流れとポイント解説

—

第3回：実技試験練習② 総合演習①

第4回：実技試験練習③ 総合演習②

第5回：実技試験練習④ 総合演習③

第6回：実技試験練習⑤ 総合演習④/時間短縮の技術

第7回：実技試験練習⑥ 仕上げ①

第8回：実技試験練習⑦ 仕上げ②

第9回：実技試験演習⑧

第10回：実技試験演習⑨

第11回：レストラン講義/期末試験

第12回：休講

【成績算出法】 総合点100点 (出席率・期末試験・受講態度等)

【備考】 実技試験日：2026年11月17日（火）

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】料飲サービス検定対策講座

【担当教員】板場 正義

【科目コード】20250H0336 【単位数】1単位【履修対象】2025カリキュラム年度

【科目区分】選択科目 【選択必修区分】選択科目 【講義実習区分】講義科目

【履修条件】なし

【授業の目的】飲食サービス業従事者がプロフェッショナルとして持つべき“飲食サービスの基本”の知識と能力の取得

【教材】新訂もてなしの基

【教材費（概算）】3300円

【受講目安人数】特になし特になし

【授業内容】

第1回：・「飲食のプロフェッショナル」に必要な能力

- ・商品特性を知る必要性

第2回：・商品特性を知る必要性

- ・酒類全般の商品特性と分類

- ・発酵について

—

第3回：・さまざまな酒類と嗜好性食品、飲料の基礎知識

第4回：・さまざまな酒類と嗜好性食品、飲料の基礎知識

第5回：・さまざまな酒類と嗜好性食品、飲料の基礎知識

第6回：・さまざまな酒類と嗜好性食品、飲料の基礎知識

- ・世界の食文化と飲食の効果

第7回：・世界の食文化と飲食の効果

第8回：・サービスの基本

第9回：・さまざまな酒類と嗜好性食品、飲料のサービス

第10回：・テイスティングの手法を学ぶ

第11回：・検定事前対策

第12回：・料飲サービス検定(学期末試験)

【成績算出法】Day12に行う料飲サービス検定(学期末試験)の合格者(100点中70点以上)を本授業においての単位認定とする。

【備考】教材費とは別に受験料(7,000円+振込手数料)がかかります。

学期末試験は【料飲サービス検定】となります。検定を受けない場合、「期末試験を受けない」

ことになるため、単位認定はされません。

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】 ショーマンシップ

【担当教員】 春日 雅則

【科目コード】 20250H0102 【単位数】 1単位 【履修対象】 2025カリキュラム年度

【科目区分】 選択科目 【選択必修区分】 選択科目 【講義実習区分】 講義科目

【履修条件】 特になし

【授業の目的】 お客様に楽しんでいただくための「サービス精神」と「レストランサービスの高等技術」を学ぶ

【教材】 教材費（ショーマンシップ）

【教材費（概算）】 6600円 【受講目安人数】 16名まで

【授業内容】

第1回：オレンジ・グレープフルーツのデクパージュ

第2回：シーザーサラダ

—

第3回：アイリッシュコーヒー

第4回：ワイン

第5回：チェリージュビレ

第6回：ピーチのフランパージュ

第7回：カクテル

第8回：クレープシュゼット

第9回：魅せるサービス色々（ナフキン、模擬披露宴）

第10回：チキンデクパージュ

第11回：予備日

第12回：筆記試験

【成績算出法】 出席率・授業態度・期末試験

【備考】 授業内容は前後することがあります。

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】 ワインコーディネーター／ソムリエ講座

【担当教員】 おおくぼ かずよ

【科目コード】 20250H0256 【単位数】 1単位 【履修対象】 2025カリキュラム年度

【科目区分】 選択科目 【選択必修区分】 選択科目 【講義実習区分】 講義科目

【履修条件】 料飲サービス検定対策講座の単位を修得していること

【授業の目的】 ワインとワインサービスの基礎知識の習得

【教材】 ワインの基

【教材費（概算）】 3630円 【受講目安人数】

【授業内容】

第1回：酒類全般の中に見るワインの特徴、ソムリエの起源と変遷、ブドウについて[ワインの基P1～P44]

第2回：ワインの造り方と世界のワイン フランス1 [ワインの基P45～P77]

第3回：フランス2 [ワインの基P78～P117]

第4回：ドイツ、イタリア [ワインの基P118～P137]

第5回：スペイン、ポルトガル、オーストリア、ハンガリー [ワインの基P138～P163]

第6回：日本、アメリカ、カナダ [ワインの基P164～P185]

第7回：その他の国のワイン [ワインの基P186～P205]

第8回：テイスティングについて、サービス、料理との相性 [ワインの基P208～P319]

第9回：今学期のまとめ、学期末テスト

第10回：予備日

第11回：予備日

第12回：予備日

【成績算出法】 出席率、授業参加への積極性（発言回数など）、学期末テストの成績

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】総支配人論

【担当教員】茂木 義之 ☆実務経験のある教員（詳細は注記参照）

【科目コード】20250H0138 【単位数】1単位【履修対象】2025カリキュラム年度

【科目区分】選択科目 【選択必修区分】選択科目 【講義実習区分】講義科目

【履修条件】

【授業の目的】総支配人の役割と責任を学ぶ

【教材】プリント配布

【教材費（概算）】0円 【受講目安人数】特になし

【授業内容】

第1回：総支配人の現状と役割

第2回：総支配人の責任

第3回：総支配人の業務と行動

第4回：総支配人に求められる6つのスキル

第5回：日本のホテル業界が乗り切るべき課題

第6回：総支配人への道

第7回：私版「総支配人の条件」

第8回：総支配人の職務記述書（概要）

第9回：総括

第10回：DVD鑑賞（開業ホテルにおける総支配人の役割）

第11回：レポート作成

第12回：

【成績算出法】レポートの結果及び受講態度（理解度・積極性等）出席回数を総合的に勘案する

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

46年間にわたるホテル料飲部門、また複数のホテルにおいて総支配人を歴任した勤務経験を基に、主として料飲部門における基礎力を高めるため授業、また総支配人を目指すために必要となる実践的な授業を展開する

【科目名】ブライダル基礎

【担当教員】高橋 康乃 ☆実務経験のある教員（詳細は注記参照）

【科目コード】20250H0196 【単位数】1単位【履修対象】2025カリキュラム年度

【科目区分】選択科目 【選択必修区分】選択科目 【講義実習区分】講義科目

【履修条件】特になし（ブライダル業界に興味のある学生が対象）2027年1月20日に実施されるブライダルコーディネータ技能検定3級の受験を必須とする。尚、検定結果は単位取得に影響しない。

【授業の目的】ブライダル業界に興味がある方におすすめ！3級ブライダルコーディネータ技能検定に沿った実践的な内容で、将来のキャリア選択にもつながる有益な知識を身につけましょう。

【教材】ブライダルコーディネータ技能検定3級 過去問題と解答解説集

【教材費（概算）】2000円 【受講目安人数】20名

【授業内容】

第1回：オリエンテーション／試験概要説明・過去問（サービス基礎知識）演習①

第2回：過去問（サービス基礎知識）演習②／確認テスト①／業界ニュース①

第3回：過去問（接客・マナー）演習①／解説／ミニレクチャー①：ブライダル業界の最新トレンド

第4回：過去問（接客・マナー）演習②／確認テスト②／業界ニュース②

第5回：過去問（衣裳・美容）演習①／解説／ミニレクチャー②：和装と洋装の基礎

第6回：過去問（衣裳・美容）演習②／確認テスト③／業界ニュース③

第7回：過去問（演出・進行）演習①／解説／ミニレクチャー③：演出の種類と最新事例

第8回：過去問（演出・進行）演習②／確認テスト④／業界ニュース④

第9回：模擬試験①（実践形式）／講師フィードバック

第10回：模擬試験②／確認テスト⑤／業界ニュース⑤

第11回：試験直前対策（苦手分野の復習・質疑応答）

第12回：振り返り・まとめ／検定対策ワークショップ／修了確認

【成績算出法】出席率60% 授業内確認テスト20%、授業レポート20%

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

国内外のホテルでセールス&マーケティング部門にて15年勤務の実務経験を活かし、実践的な授業を展開する。

【科目名】 ホテルビジネス実務検定試験対策講座

【担当教員】 長橋 土席

【科目コード】 20250H0266 【単位数】 2単位 【履修対象】 2025カリキュラム年度

【科目区分】 選択科目 【選択必修区分】 選択科目 【講義実習区分】 講義科目

【履修条件】 ホテルビジネス実務検定受験予定者

【授業の目的】 H検B2級合格へのポイント講義。ホテルの基礎知識習得と体系的な理解を目指します。

【教材】 ホテルビジネス 基礎編

【教材費（概算）】 6600円 【受講目安人数】

【授業内容】

第1回：第1章 ホテルの基礎 その1 観光産業の動向 / 宿泊産業の歴史1

第2回：第1章 ホテルの基礎 その2 宿泊産業の歴史2 / ホテルの定義・分類・組織形態

第3回：第1章 ホテルの基礎 その3 プロトコール・関連法規 / 第2章 宿泊部門 その1 概要・組織

第4回：第2章 宿泊部門 その2 実務 1 基礎知識 / 約款・客室 / 宿泊商品

第5回：第2章 宿泊部門 その3 実務 2 職種・業務内容

第6回：第3章 料飲部門 その1 概要・組織 / 実務1 基礎知識 (アイテム・食材・メニュー)

第7回：第3章 料飲部門 その2 基礎知識(料理・サービス) /(飲材、食品衛生、業務内容)

第8回：第4章 宴会部門 その1 概要・組織・職種 / 基礎知識(宴会の種類)

第9回：第4章 宴会部門 その2 基本知識・業務内容

【補講】 第5章 調理部門 その1 概要・組織・職種/ 基礎知識

第10回：第5章 調理部門 その2 基本知識(調理の種類・食材) / 最終試験対策ポイント講義1

【補講】 最終試験対策ポイント講義2

第11回：<本試験>

第12回：答え合わせ・自己採点 / 科目まとめ

【成績算法】 出席率20% 授業テスト20% H検本試験取得点数60%

【備考】 本試験は11/25(水)

設定している授業時間に加え、4コマ分の補講を行います。実施日は未定です。

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】 ツーリズム商品計画論 1

【担当教員】 高橋 康乃 ☆実務経験のある教員（詳細は注記参照）

【科目コード】 20250H0321 【単位数】 1単位 【履修対象】 2025カリキュラム年度

【科目区分】 選択科目 【選択必修区分】 選択科目 【講義実習区分】 講義科目

【履修条件】

【授業の目的】 ツーリズムと社会性・文化性についてケーススタディをグループ学習で「仮説」を設定する。近年マーケティングのキーワードとなっている女性対象のホテル／ツーリズム商品を造成する

【教材】 なし

【教材費（概算）】 0円

【受講目安人数】 20名まで

【授業内容】

第1回：ツーリズムについての基礎知識① オリエンテーション

第2回：ツーリズムについての基礎知識② 女子旅を考える

第3回：ツーリズムについての基礎知識③ 現代の「女子」観光事情

第4回：ツーリズムについての基礎知識④ 統計データから見る女性の観光旅行特性

第5回：ツーリズムと観光資源① 女性視点での旅行商品 1

第6回：ツーリズムと観光資源② 女性視点での旅行商品 2

第7回：課題発表 1

第8回：観光政策の歩み

第9回：地域振興とツーリズムの果たす役割

第10回：インバウンドビジネスとツーリズム 1

第11回：インバウンドビジネスとツーリズム 2

第12回：課題発表 2

【成績算出法】 課題発表内容、出席状況、授業態度の総合による

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

国内外のホテルでセールス&マーケティング部門にて15年勤務の実務経験を活かし、実践的な授業を展開する。

【科目名】SNSマーケティング1

【担当教員】高村 碧唯

【科目コード】20250H0354 【単位数】1単位【履修対象】2025カリキュラム年度

【科目区分】選択科目 【選択必修区分】選択科目 【講義実習区分】講義科目

【履修条件】

【授業の目的】 【授業の目的】

SNSなどインターネットを使って宿泊先のホテルや観光地を探すことは一般的となっているが、ホテル等の企業はどのようにして消費者へ情報を提供し、購買（宿泊）に結び付けているのか、消費者の行動プロセスを分析して、様々な事例を見ながらその仕組みを理解することを目的とする。

【この授業から習得できること】

SNS等のインターネットで自社ブランドの世界観、魅力を表現している事例を研究し、内定先等のホテルの魅力、世界観を表現することにチャレンジする。

【教材】なし（すべてパソコンで配信する）

【教材費（概算）】0円 【受講目安人数】

【授業内容】

第1回：受講方法のオリエンテーション（classroom登録、課題提出方法、SNS活用状況アンケート）

第2回：マーケティングとはなにか 物を売る手法の基礎を時代を追って学ぶ

—

第3回：人が物を購入するプロセスであるAISARE（アイサレ）を理解する

第4回：Attention（情報を認知する） これはなんだろうと気づいてもらうには

第5回：Interest(興味をもってもらう) 興味をもってもらうためのブランディング、世界観を創る

第6回：Search（検索する） オウンドメディア（自社サイト）を検索しやすくするための工夫は

第7回：Action（購入する） EC（購入）サイト、宿泊予約サイトへ自然に誘導する仕組み

第8回：Repeat1（また買いたい） 新たな消費スタイルのシェアリングエコノミーを知る

第9回：Repeat2（また買いたい） 継続購入のためのさまざまなサブスクリプションの最新サービス

第10回：Evangelist1（人に伝えたい） 伝道師であるエバンゲリスト、人に影響を与えるインフルエンサーの仕事

第11回：Evangelist2（人に伝えたい） よい商品だから人にも薦めたいのでクチコミに投稿する

第12回：AISARE（アイサレ）全体像を把握し、これからのドレンドとなる新たな取り組みを調べてみる

【成績算出法】出席率20%、授業内課題60%、授業態度20%

【備考】毎回学校のパソコンを使用する。各自のスマホを持参すること。

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】SNSマーケティング2

【担当教員】山口 葉月

【科目コード】20250H0355 【単位数】1単位【履修対象】2025カリキュラム年度

【科目区分】選択科目 【選択必修区分】選択科目 【講義実習区分】講義科目

【履修条件】SNSマーケティングⅠの受講経験があるとより理解が深まりますが、未履修の方も無理なく参加できる内容です。

【授業の目的】本授業は、SNSマーケティングⅠで身につけた基礎をもとに、より実践的で“現場で役立つ”SNS発信・表現力を磨くことを目的とします。ビジュアル・言語の両面から「自分らしさ」や「ブランド感」を表現する力を育み、リアルとSNSをつなぐマーケティング視点を身につけます。アナログ・デジタルの制作を通じて、発信者としての自信と創造力を高める授業です。

【教材】なし（資料はパソコン配信もしくは配布する）

【教材費（概算）】0円 【受講目安人数】15名程度

【授業内容】

第1回：【オリエンテーション】 SNSマーケティングⅠの学びを整理し“じぶん”を再発見しよう。

第2回：【ロゴクリエイティブラボ】 世界にひとつだけのマークをつくってみよう。

—

第3回：【名刺ブランディングスタジオ】 “自分らしさ”が伝わるカードを完成させよう。

第4回：【レイアウトデザインアトリエ】 視線の流れをつくる配置のコツを体得しよう。

第5回：【カラーコードラボ】 自分にぴったりの配色のセンスを磨こう。

第6回：【文字アトリエ】 手描き文字のあたたかさをカリグラフィーで表現しよう。

第7回：【POPデザインスタジオ】 実務でも使えるデジタルPOPを仕上げよう。

第8回：【アナログ表現工房】 手描きPOPに“味”を加えて届けよう。

第9回：【フォトクリエーションラボ】 “光と構図”にこだわった一枚を撮ってみよう。

第10回：【発信プロジェクトルーム】 最終課題の企画と制作に取り組もう。

第11回：【プレゼンシアター】 自分の作品を魅力的に伝えてみよう。

第12回：【リフレクションルーム】 ここまでの成長をことばにしてみよう。

【成績算法】出席（振り返りシート提出でカウント）…60%

課題提出（制作課題・ミニワークなど）…20%

最終課題（発表含む）…20%

【備考】実習形式が中心の授業です。

・PowerPointを中心に制作しますが、手描きやスマホ撮影なども取り入れます。

- ・第2回のロゴ制作は手描き・デジタルいずれも可とし、希望者には講師がデジタル化サポートを行います。
 - ・授業での完成作品は印刷やSNS活用を前提とし、自己表現・実務応用の両面を意識した授業とします。
- 【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】ホスピタリティ心理1

【担当教員】高橋 康乃 ☆実務経験のある教員（詳細は注記参照）

【科目コード】20250H0357 【単位数】1単位【履修対象】2025カリキュラム年度

【科目区分】選択科目 【選択必修区分】選択科目 【講義実習区分】講義科目

【履修条件】特になし

【授業の目的】観光行動を心理学の視点からとらえ消費者(ホテルを訪れるお客様)の行動を分析する。また観光とサービス全般を同時に心理学的に考えていく力を習得することを本授業の目的とする。

【教材】なし

【教材費（概算）】0円

【受講目安人数】最大20名

【授業内容】

第1回：授業オリエンテーション・観光行動の考え方と構造

第2回：観光行動の考え方：「観光行動」の意味、「行為」としての観光行動

第3回：大衆消費社会と観光行動：消費者としての観光者、観光行動の動向

第4回：行動分析の基礎概念：ホテルを訪れる観光客の行動分析

第5回：消費行動としての観光行動：選択行動の分析、「不安」と消費行動

第6回：観光行動の心理学的分析：観光に対する心理

第7回：観光行動のメカニズム：なぜ観光行動は起きるのか

第8回：観光者のモチベーションの測定：お客様を観光に駆り立てる動機付けとは

第9回：観光心理と観光行動：観光心理の特徴

第10回：サービスの行動科学：サービス分析①

第11回：サービスの行動科学：サービス分析①

第12回：課題作成

【成績算出法】出席率60%、授業内レポート20%、最終回課題20%

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

国内外のホテルでセールス&マーケティング部門にて15年勤務の実務経験を活かし、実践的な授業を展開する。

【科目名】ビジネスコミュニケーション2

【担当教員】土井 里美 ☆実務経験のある教員（詳細は注記参照）

【科目コード】20250H0301 【単位数】1単位【履修対象】2025カリキュラム年度

【科目区分】選択科目 【選択必修区分】選択科目 【講義実習区分】講義科目

【履修条件】

【授業の目的】発声や滑舌を更に磨いて「人の耳に入りやすい声」を確実なものにする。

言葉を選ぶ精度を上げること、構成に留意すること、心地よい反応をすることで思いやりのあるコミュニケーションを実現する

【教材】教材費（ビジネスコミュニケーション）

【教材費（概算）】330円 【受講目安人数】

【授業内容】

第1回：「お客様の耳に入りやすい声」をもっと磨く / 人の耳がとらえやすい声を磨く。安定した発声でお客様の信頼を得られる声に。

第2回：発音クリニック・豊かな表情で好感度アップ/ 誰もが聞き取りやすい発音を手に入れる。決して聞き直されない発音を習得。

第3回：要点を確実に伝える表現テクニック / 相手にさりげなく大切なポイントをすりこめる間・緩急・イントネーションを使えるようになる

第4回：間違いやすい言葉・気配りの表現／丁寧な言い換え / 正しく美しい日本語を知り、語彙力をアップする

第5回：言葉の毒を抜く/ネガティブな言葉の毒を抜くコツを覚える

第6回：お勧め上手になる / 一見ネガティブな情報の中にプラスの要素を見つけておすすめする/ 実践レポート 30分

第7回：ロジカルシンキングで情報を整理する/お客様への説明やクレーム対応など情報整理に役立つロジカルシンキングを知り、トライする

第8回：ファーストコンタクトで使える心をつかむ話のコツ / 共感を得たり、気を引いたりできる話し方のコツを覚える

第9回：アサーティブに伝える/自分も相手も大切にする健康的な自己主張を覚える

第10回：どんな相手にも対応できるコミュニケーション法を知る/自分が持つ人との交流スタイルを知り、より良いコミュニケーションに活かす

第11回：実践レポート30分 /エレベーターピッチ

第12回：

【成績算法】毎週当番で実施するエレベーターピッチ2回（6項目×2点×2回＝24点）、第6週の実践レポート①

(32点満点)、第12週の全員のエレベーターピッチ (6項目×2点=12点)、第12週の実践レポート② (32点満点) 合計100点満点、授業態度 (居眠り、私語、隠さないあくび、途中退室で-5点/日)

【備考】 毎回のルーティンワーク ①発声練習 ②エレベーターピッチ

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

アナウンサーとして現在も活躍。基礎的な発声方法から、人に伝えることを目的とする実践的な授業を展開する

【科目名】 Y M C A と ボ ラ ン テ ィ ア

【担当教員】 北村 裕樹

【科目コード】 20250H0265 【単位数】 1単位 【履修対象】 2025カリキュラム年度

【科目区分】 選択科目 【選択必修区分】 選択科目 【講義実習区分】 講義科目

【履修条件】

【授業の目的】 YMCAの理念であるキリスト教と出会い、その精神に触れる

【教材】 なし

【教材費（概算）】 0円 **【受講目安人数】**

【授業内容】

第1回：『東京YMCAの歴史とこれまでの活動について』

第2回：『東日本大震災の東京YMCAの初動とファンドレイズについて』

—

第3回：『石巻センターの活動と復興支援の今後について』

第4回：『東京YMCA国際ホテル専門学校の歴史』 『東京YMCA国際ホテル専門学校の歴史』

第5回：『東京YMCAと知的障害児活動について』

第6回：『東京YMCAと野外環境教育のこれまでとこれから』

第7回：『世界YMCAの活動について』

第8回：『HIV/AIDS（1）』

第9回：『HIV/AIDS（2）』

第10回：『特別講義』

第11回：予備日

第12回：予備日

【成績算出法】 出席

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】リーダーシップ論**【担当教員】坂 勇次郎**

【科目コード】20250H0298 【単位数】1単位【履修対象】2025カリキュラム年度

【科目区分】選択科目 【選択必修区分】選択科目 【講義実習区分】講義科目

【履修条件】

【授業の目的】会社組織の中で業務を推進していくために、【自己を知る（対自己）】【コミュニケーション（対人）】【課題解決（対課題）】能力を養っていきます。

そのため、皆さんはYMCAホテル（仮想）の社員となり、ABC商会様の忘年会を成功させるロールプレイングをします。トラブルからお客様や各部署と信頼関係をつくり、リーダーとして成功に導かせるためのマインドとスキルを学んでいきます。

【教材】なし（資料はclassroom配信もしくは配布） ノートを取ることに

【教材費（概算）】0円 【受講目安人数】およそ10名から14名

【授業内容】**第1回：【自己を知る（対自己）】**リーダーシップとは 目的を達成することをデートに誘う方法から考察する

第2回：【自己を知る（対自己）】自分の価値観、指向性を客観的診断検査（MBTI、DiSC）から探る

—

第3回：【自己を知る（対自己）】今までの自分を振り返ってライフイベント表をつくって発表する

第4回：【自己を知る（対自己）】楽しかったことつらかったことを分析して自分のモチベーションをコントロールする

第5回：【コミュニケーション（対人）】自分の想いを相手に伝えるゲーム（誕生日探り、この図はこれ）をする

第6回：【コミュニケーション（対人）】人に自分の想いを伝え、相手を行動させるプレゼンテーションの手法を学ぶ

第7回：【コミュニケーション（対人）】グループで日本一のタワーをつくるミッションを達成せよ

第8回：【課題解決（対課題）】上司・他部署との連携シミュレーション『ABC商会様の忘年会でトラブル発生！』

第9回：【課題解決（対課題）】上司・他部署との連携シミュレーション『トラブルがあったらどうする？』

第10回：【課題解決（対課題）】上司・他部署との連携シミュレーション『各部署で討議 ディベートで意見交換』

第11回：【課題解決（対課題）】上司・他部署との連携シミュレーション『ブレインストーミング・KJ法で解決策を考える』

第12回：【リーダーシップ】上司・他部署との連携シミュレーション『今年のABC商会様の忘年会を成功させよう』

【成績算出法】授業態度20%、授業貢献度40%、課題40% 授業内で提出した課題シートで評価する

【備考】ワーク、課題発表が中心となります

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】MOS対策講座

【担当教員】山口 葉月

【科目コード】20250H0372 【単位数】1単位 【履修対象】2025カリキュラム年度

【科目区分】選択科目 【選択必修区分】選択科目 【講義実習区分】講義科目

【履修条件】・パソコン初心者も歓迎します。

・本講座では「MOS2019 Excel 一般レベル」資格試験の受験を必須としますが、試験日程は各自で調整し、授業終了までに受験してください（可否は単位評価には影響しません）。

【授業の目的】この授業は、「Excelはあまり使ったことがない」という方でも安心して取り組める内容になっています。

講師が毎回配布するオリジナルワークシートを使って、操作方法を一つひとつ丁寧に学びながら、Microsoft Office Specialist (MOS) 2019 Excel 一般レベルの試験に必要なスキルを無理なく習得していきます。

授業の内容は、ビジネスシーンでよく使われる表やグラフ、関数、データ分析など、将来の仕事にも役立つ実践的な操作で、ホテルの実務においても大変役立つ資格です。

最終的には、各自で日程を調整して受験するMOS試験に向けて、確実に力をつけていきましょう。

「少し不安…」という方も、わかりやすく・楽しく進めていきますので、一緒にチャレンジしてみませんか？

【教材】教科書なし（講師作成のワークシートを毎回配布）

※授業内容は「MOS 2019 Excel 一般レベル（FOM出版）」の出題範囲に準拠して構成

【教材費（概算）】0円 【受講目安人数】10名

【授業内容】

第1回：オリエンテーション・Excelの基本

第2回：ワークシートの作成と管理①

—

第3回：ワークシートの作成と管理②

第4回：書式設定の基礎

第5回：テーブルの作成と操作①

第6回：数式と関数①

第7回：数式と関数②

第8回：グラフの作成

第9回：ワークシートの分析

第10回：総復習・演習①

第11回：総復習・演習②

第12回：弱点補強と最終確認

【成績算出法】出席（振り返りワーク提出含む）・・・60%

小テスト・課題提出・・・20%

最終課題(模擬試験形式)・・・20%

【備考】授業では市販の教科書は使用せず、講師が毎回配布するオリジナルワークシートをもとに進行します。

本講座は「MOS 2019 Excel 一般レベル」の出題範囲に準拠しています。

MOS2019試験の受験料は学割価格で9,680円（税込）です。少し費用がかかりますが、一度取得すれば一生使える“スキルの証明”になります。授業ではしっかりサポートしますので、ぜひ一緒に全員合格を目指して頑張りましょう！

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】 コンピュータの基礎知識 2**【担当教員】 坂 勇次郎**

【科目コード】 20250H0353 【単位数】 1単位 【履修対象】 2025カリキュラム年度

【科目区分】 選択科目 【選択必修区分】 選択科目 【講義実習区分】 講義科目

【履修条件】**【授業の目的】 【授業の目的】**

現代社会においてパソコンは情報収集、情報発信のツールとして必要不可欠なものとなっている。この講座では必修授業の実践編として、活用方法を深く習得し、社会人として必要なパソコン活用の基礎の習得を目的とする。

【この授業から習得できること】

パソコンの仕組み、windows、MACOS、Google、Microsoft365、X、インスタ等のそれぞれの特徴、メリットデメリットを理解し、使い分け方法、使用ルールを学ぶ。このことで社会人として必要な情報リテラシースキル及び情報発信力、情報管理能力が身につくようになる。特にタイピングは毎回練習し、そのスコアを伸ばしていく。

ホテリエとしてだけでなく、情報社会において活躍できる社会人になることを本講座の目標とする。

【教材】 なし（パソコンで毎回配信する）**【教材費（概算）】** 0円 **【受講目安人数】****【授業内容】****第1回：**パソコンに慣れる①（文字入力に慣れる。タイプアプリ「e-type」、「寿司打」を使用）

第2回：パソコンに慣れる②（ショートカット、歯車の設定、プリンタ、USB、ストレージ等周辺機器を理解する。）

第3回：パソコンに慣れる③（OS「Windows,Mac」,システム「Microsoft365,Google Workspace,icloud」の特徴を知る。）

第4回：アプリを使いこなす①Google Workspace（Gmail、drive、classroom、マップ、フォト）

第5回：アプリを使いこなす②Google Workspace（連絡帳、翻訳、カレンダー）、他ZOOM等

第6回：アプリを使いこなす③Google Workspace（chat、meet、家計簿、メモ、スケジュール）

第7回：情報収集・発信をする① Web文字検索、情報の特性（スポンサー情報か一般常識かを見分ける）

第8回：情報収集・発信をする② ホテル利用客を想定してホテル宿泊予約してみる、ホテル検索サイトを比較する

第9回：情報収集・発信をする③ チャット、LINE、X、youtube、インスタ、写真撮影

第10回：課題作成・発表①

第11回：課題作成・発表②

第12回：課題作成・発表③

【成績算出法】出席率20%、授業内課題60%、授業態度20%

【備考】毎回学校のパソコンを使用する。各自のスマホを持参すること。内容は生徒アンケートにより変更することがある

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】ITパスポート試験対策講座

【担当教員】山口 葉月

【科目コード】20250H0379 【単位数】1単位【履修対象】2025カリキュラム年度

【科目区分】選択科目 【選択必修区分】選択科目 【講義実習区分】講義科目

【履修条件】何よりも将来、ホテルのマネジメントを目指し国家資格であるITパスポートを取得したい意思があること。

【授業の目的】 【目的と学習のねらい】

本講座は、国家資格「ITパスポート試験」合格を目標とし、ITスキルを備えたホテルスタッフの育成を目的とする。ホテル・観光業界における予約管理システム、顧客データ活用、キャッシュレス決済、情報セキュリティ、DX推進などの実務とITの関係を体系的に学び、「現場でITを理解し、業務改善やサービス品質向上に貢献できるホスピタリティ人材」の育成を目指します。

尚、担当は国家資格取得者でホテル業界出身講師が丁寧且つ「確実に国家試験合格」までサポートします。

【到達目標】

学生は以下を達成できるようになる。

ITパスポート試験の出題範囲（ストラテジ・マネジメント・テクノロジー）を体系的に理解する

ホテル業務とITの関係性（予約、顧客管理、セキュリティ、業務効率化）を説明できる

情報セキュリティおよび個人情報保護の重要性を現場視点で理解し、適切な対応ができる

過去問題・模擬試験を通じて、本試験レベルの問題に対応できる実践力を身につける

【教材】『令和8年度版（2026年）ITパスポートをひとつひとつわかりやすく』Gakken 2025年/オンライン教材

【教材費（概算）】7700円

【受講目安人数】10名全員の国家試験合格を目指すため10名定員とします。

【授業内容】

第1回：オリエンテーション

国家資格ITパスポートの意義

ホテル業界におけるITスキルの重要性

第2回：企業と法務・経営戦略

企業活動と法務

ホテル経営とIT活用

—

第3回：システム戦略・開発技術

情報システムの役割

システム導入の流れ

第4回：プロジェクト・サービスマネジメント

IT運用管理とリスク対応

第5回：基礎理論・コンピュータシステム

IT基礎構造の理解

第6回：技術要素・情報セキュリティ

データ・ネットワーク・セキュリティ演習

第7回：過去問題演習

分野別問題演習と解説

第8回：過去問題演習

分野別問題演習と解説

第9回：過去問題演習

分野別問題演習と解説

第10回：過去問題演習

分野別問題演習と解説

第11回：模擬試験・総まとめ

弱点分析・本試験対策

第12回：模擬試験・総まとめ

弱点分析・本試験対策

【成績算出法】出席率60%、授業内小テスト40%

【備考】国家試験受験を必須とします。

【実務経験のある教員による授業科目の注記】

【科目名】日本語1

【担当教員】豊島 志乃

【科目コード】20260H0071 【単位数】1単位【履修対象】2026カリキュラム年度

【科目区分】選択科目 【選択必修区分】選択科目 【講義実習区分】講義科目

【履修条件】外国籍である事、日本語の初級文法を理解していること

【授業の目的】①様々な場面で、お客様に最適なサービスの提供とスタッフ同士での業務を円滑に遂行するための日本語を体系的に学び、身に付けることを目指す

②就職活動の心得、準備

【教材】サービス日本語 ホテルスタッフ編

【教材費（概算）】1991円 【受講目安人数】特になし

【授業内容】

第1回：第1章 チェックイン、就職活動実践①

第2回：第2章 部屋の案内、就職活動実践②

第3回：第4章 チェックアウト、就職活動実践③

第4回：第6章 電話の取り次ぎ、就職活動実践④

第5回：第5章 タクシー・バス・観光地の案内、就職活動実践⑤

第6回：第7章 ルームサービス、就職活動実践⑥

第7回：第8章 ハウスキーピング、就職活動実践⑦

第8回：第9章 ランドリーサービス、就職活動実践⑧

第9回：第10章 レストラン（朝食）サービス、就職活動実践⑨

第10回：第3章 両替、就職活動実践⑩

第11回：アチーブメントテスト、就職活動実践⑪

第12回：アチーブメントテストFB、就職活動実践⑫

【成績算出法】アチーブメントテスト80%、平常点（授業態度・提出物）20%

【備考】

【実務経験のある教員による授業科目の注記】